

シラバス

令和 3 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科 1年	授業方法	演習・講義	講義時期	通年
授業科目	英会話 I	担当者	安田 絹子	科目必修区分	必修
授業概要	社会のグローバル化に伴い、英語での基本的なコミュニケーション能力の必要性が高まっている中、保育園や幼稚園で必要となる英語学習を通して、日常会話にも役立つ英語の習得をめざす。				
到達目標	英語での読む、書く、聞く、話す4技能の学習をしながら、発表やコミュニケーション活動を通して、基礎的な英会話表現が出来るようにする。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	英語でのあいさつ、自己紹介 Interview			1
	2	Pre-unit 英語でコミュニケーションをするときの基本表現			1
		Unit1	挨拶・自己紹介		
	3	Unit2	園内の案内・道案内		1
		Unit3	登園時の会話・体調を聞く・持ち物や数の表現		
	4	Unit4	工作時間の会話・工作道具・好き嫌いを聞く表現		1
		英語読み聞かせ “The Rabbit and the Tortoise”			
	5	Unit5	園外散歩での会話・集団活動・場所を表す表現		1
		Unit6	園庭での会話・遊具の名前・命令文		
	6	英語読み聞かせ “Momotaro”			1
	7	Unit7	保護者からの相談・好き嫌い・食材の名前		1
		Unit8	お昼寝時間の会話・mustとhave toとShould・英語のジェスチャー		
	8	英語読み聞かせ “The Ants and the Grasshopper”			1
	9	Unit9	1日の活動と様子を伝える表現・クリスマス		1
		Unit10	行事予定についての会話・ifを使った表現・体操の名称		
	10	英語読み聞かせ “The Three Little Pigs”			1
11	Unit11	ネイティブとの打ち合わせ・Shall I…とWill you…?・動物と鳴き声		1	
	Unit12	体調不良の園児との会話・病気やけが・医療品と体の部位名・親族			
12	英語読み聞かせ “Little Red Riding Hood”			1	
13	Unit13	保護者との電話・伝言・乳幼児の保育に関する英語		1	
	Unit14	最後の日の会話・お礼の表現・歌に合わせる動き・誕生日会			
14	英語読み聞かせ “The Mouse’s Wedding”			1	
15	テキスト復習			1	
16	総まとめテスト			1	
	合計時間数				16
教科書	Happy English for Childcare 保育のための基礎英語 (金星堂)				
時間外学習	テキストの単語や本文に関する課題を通して、英会話 I の授業内容の復習				
成績評価方法	出席(5点) 確認テスト(5点) 授業態度(5点) 課題・発表(5点) 評価テスト(80点)で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名:

学科・学年	福祉保育科 1年		授業方法	実技		講義時期	通年		
授業科目	英会話 I SC		担当者	安田 絹子		科目必修区分	必修		
授業概要	授業で学んだ保育園や幼稚園で必要となる英語学習を通して、現場で役立つ子ども向けの昔話を作品にしたり、実技で表現したりして、英語で発表する。								
到達目標	英語読み聞かせの教材を基に、グループで協力しながら、実技発表のための練習や作品作りに励み、最終日に発表会を持つ。								
授業計画	内 容							授業時間数	
	1	グループ分け 発表内容の決定							2
		昔話や童話・英語版のグループによる発表							
		Momotaro(ももたろう)、The Three Little Pigs(三匹の子豚)、							
		Little Red Riding Hood(赤ずきんちゃん、The Mouse's Wedding							
		(ねずみの嫁入り)、The Rabbit and the Tortoise(うさぎとかめ)							
		発表方法:スキット ペープサート 紙芝居							
	2	材料の配布 作業取り掛かり							2
	3	作業取り組み (グループごとに作品作成)							2
	4	作業取り組み 発表のための練習 (発音やセリフの読みの練習)							2
	5	発表のための練習 (完成した作品を使ってグループごとの実技練習)							2
	6	リハーサル (講師の前で、本番に向けての各グループの実技披露)							2
	7	発表会 (各グループ長を中心に、順番に発表)							2
	8	評価とまとめ							2
	9								
	10								
	11								
	12								
	13								
	14								
	15								
16									
17									
18									
19									
20									
	合計時間数							16	
教科書	えいごよみきかせ絵本1 (成美堂出版)								
時間外学習	各グループで行う作品の完成や英語発音の練習								
成績評価方法	発表教材の作成、練習、発表内容等の総合評価								
担当詳細	教員		備考						
実務経験紹介									

シラバス

令和 3 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	健康科学	担当者	瀬名波 敦	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯スポーツ、健康科学の知識理解を深める。 ・幼児スポーツ教育を行う際の注意すべき指導点やサポート方法を学ぶ。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・健康維持や体力向上に対するスポーツ活動のもつ教育意義について説明することができる。 ・「生涯スポーツ」や「Sports for all」の理念を推進していく上での条件整備の在り方について批判的に考えることができる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション			1
	2	第1章 スポーツの概念			1
	3	第1章 スポーツの概念② ※授業振り返りチェックシート			1
	4	第2章 社会生活の変化とスポーツ			1
	5	第2章 社会生活の変化とスポーツ② ※授業振り返りチェックシート			1
	6	第3章 スポーツ参加の現状と課題			1
	7	第3章 スポーツ参加の現状と課題② ※振り返りチェックシート			1
	8	第4章 健康の概念			1
	9	第4章 健康の概念② ※振り返りチェックシート			1
	10	第5章 健康・体力と運動			1
	11	第5章 健康・体力と運動② ※振り返りチェックシート			1
	12	第6章 生活におけるトレーニング			1
	13	第6章 生活におけるトレーニング② ※振り返りチェックシート			1
	14	まとめ			1
	15	習熟度テスト			1
	16	解答解説			1
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	「生涯スポーツ・健康科学」				
時間外学習	「生涯スポーツSC」にて最終内容確認を行う				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	情報処理入門 I	担当者	阿波連 秀敏	科目必修区分	必修
授業概要	テキストの第1章「情報処理の基礎」～第3章「ソフトウェア」を学習範囲とし、情報の意味とコンピューターの発達過程、ハードウェア/ソフトウェアについて概観します。				
到達目標	コンピューターの歴史や機能を理解し、他の人にコンピューターについて自身の言葉で説明出来るようになる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	授業内容のオリエンテーション。レポート作成上のアドバイス。			1
	2	データ、情報、知識の違いについて。			1
	3	コンピューターが2進法を用いる理由。			1
	4	10進法の100を2進法の数字に変換する。			1
	5	コンピューターの歴史(第1世代)			1
	6	コンピューターの歴史(第2世代)			1
	7	コンピューターの歴史(第3世代～第4世代)			1
	8	コンピューターの5大装置			1
	9	コンピューターの入力装置			1
	10	コンピューターの出力装置			1
	11	補助記憶装置(磁気ディスク装置)			1
	12	補助記憶装置(光ディスク装置、フラッシュメモリ)			1
	13	オペレーティングシステムの役割(周辺機器の制御、ユーザインタフェース)			1
	14	オペレーティングシステムの役割(ファイル管理、応用ソフトウェア管理)			1
	15	応用ソフトウェア(日本語ワープロソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフト)			1
	16	応用ソフトウェア(データベースソフト、ウェブブラウザ、電子メールソフト等)			1
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	近畿大学九州短期大学発行「情報処理入門」				
時間外学習	近大試験科目(レポート10月30日提出:1500字・12月5日試験日)。毎回、予習復習を行う。				
	レポート作成や試験対策勉強等で総合的に学習内容を習得する。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考	インターネット、新聞、雑誌を通してコンピューターに対する関心を深める。		
	実務経験紹介				

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義・演習	講義時期	通年
授業科目	情報処理入門 I SC	担当者	阿波連 秀敏	科目必修区分	必修
授業概要	プレゼンテーションソフトウェアの一つであるマイクロソフト社製「PowerPoint」を活用し、自己紹介の作品を作成し他の人向けに発表を行う。				
到達目標	PowerPointのスライドの中に「写真」データや「音楽」データを挿入し、アニメーション機能を使って動きのある作品を作り上げる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	データの保存の仕組み。ネットワークの仕組み。			2
	2	著作権について			1
	3	自己紹介作品の事例紹介。			1
	4	PowerPointに触れてみる。			1
	5	スマホ・携帯から写真を取り込んでみる。			1
	6	プリントされた写真を取り込んでみる。			1
	7	プリントされた写真を取り込んでみる。			1
	8	音楽を取り込んでみる。			1
	9	音楽を取り込んでみる。			1
	10	アニメーションを設定してみる。			1
	11	アニメーションを設定してみる。			1
	12	発表			1
	13	発表			1
	14	発表			1
	15	スクーリングの総括			1
	16				
	17				
	18				
	19				
	合計時間数				16
教科書	オリジナル教材				
時間外学習	写真や音楽などのデータ挿入に約6時間				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考	PowerPointで出来る、写真のトリミングや音楽のフェードイン・アウト等を更に機能を使いこなす。		
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法		講義		講義時期		前期		
授業科目	日本国憲法	担当者		大城 勇史		科目必修区分		必修		
授業概要	憲法が大切にしている原理・原則は何か、実現する為の政治の仕組みなどを体系的に学習する。									
到達目標	日本憲法の基本原理・原則は何か、その原理・原則を実現するための政治のしくみはどうなっているか学習していく。学習していく中で憲法の現実社会における矛盾や問題をひとりの国民として考えてリーガルマインドを養っていく。									
授業計画	内 容							授業時間数		
	1	身近な憲法の例、憲法前文							1	
	2	現代の憲法 憲法とは何か							1	
	3	現代の憲法 明治憲法の制定と特色							1	
	4	現代の憲法 日本国憲法の制定							1	
	5	現代の憲法 日本国憲法の基本原理							1	
	6	国民主権と象徴天皇 国民主権							1	
	7	国民主権と象徴天皇 象徴天皇							1	
	8	平和主義 平和主義の現実							1	
	9	平和主義 憲法9条と日米安保条約							1	
	10	平和主義 平和主義と国際貢献							1	
	11～12	平和主義 憲法9条と集団的自衛権							2	
	13	基本的人権 基本的人権とは何か							1	
	14	基本的人権 包括的基本権							1	
	15	基本的人権 精神的自由権							1	
	16	基本的人権 経済的自由権							1	
	17	レポート作成							1	
	18	基本的人権 社会権							1	
	19	基本的人権 人身の自由と刑事手続きの保障							1	
	20	基本的人権 国務請求権							1	
	21	基本的人権 参政権							1	
	22	基本的人権 国民の義務							1	
	23	統治機構 統治機構の原理							1	
	24	統治機構 国会							1	
	25	統治機構 内閣							1	
	26	統治機構 裁判所							1	
	27	統治機構 地方自治							1	
	28	憲法の保障と改正 憲法の保障							1	
	29	憲法の保障と改正 憲法改正							1	
	30	レポート作成							1	
		合計時間数								30
教科書	『日本国憲法』 下村孝 近畿大学九州短期大学通信教育部									
時間外学習	教科書・プリントにて予習復習を行う。									
	レポート(1500字×2回)作成や試験等で総合的に学習内容を習得する。									
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価									
	学校基準により4段階評価とする									
担当詳細	教員	備考								
	実務経験紹介									

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	幼児の心理学	担当者	比嘉恵子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	保育に生かす教育心理学の意義を理解し、幼児はどのように学習し発達していくのかということや、幼児期の人間関係構築の過程を学ぶ。また、心理学における様々な研究から得られた知見を基に、保育実践の中での工夫や教育的支援・援助、その連携のあり方などを学ぶ。				
到達目標	子どもの発達にかかわる心理学の基礎知識を学ぶことを通して、子ども理解を深めるとともに、幼児期における子どもの学びの過程や特性等について、基礎的な知識を習得し、保育に教育心理学的な視点が生かせるようになる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	授業ガイダンス(保育に関する興味・関心について、オリエンテーション)			1
	2	第1章 保育と教育心理学:心理学とはなにか、保育に生かす教育心理学			1
	3	第2章 子どもの発達(Ⅰ):子どもの発達を理解することの意義			1
	4	第3章 子どもの発達(Ⅱ):発達観、子ども観と保育観、自己意識と言葉			1
	5	第4章 学習行動の基礎:学びの世界、行動主義、認知主義、記憶、学習			1
	6	第5章 学びの動づけ:動機づけの基礎、高次な欲求の充足、自己実現			1
	7	第6章 知的能力の発達:知能と学力の理解、学力の概念、学業不振			1
	8	第7章 パーソナリティの発達:性格の形成、パーソナリティと適応			1
	9	第8章 教育・保育における評価:保育実践の評価と教育心理学			1
	10	参加型学習(グループ活動):「ピアジェの理論を学ぶ」			1
	11	第10章 保育のなかで生かす教育心理学:子ども集団と環境、発達と環境			1
	12	第11章 就学に向けて(幼・保・小連携):子ども生活と学び、就学支援			1
	13	第12章 家庭ぐるみの教育的支援:感情の発達と自我、他者との関わり			1
	14	第13章 子どもをめぐる教育的問題:子どもをめぐる課題への援助			1
	15	第9章 発達障害のある子どもの教育・保育			1
	16	レポート課題:「ピアジェの発達理論について4つの発達段階をそれぞれ説明し、それらを教育保育にどのように生かせばよいか述べてよ。」			1
	合計時間数			16	
教科書	伊藤 健次 編『新時代の保育双書 保育に生かす教育心理学』(株)みらい 2008年。				
時間外 学習	教科書等にて予習復習を兼ねた課題提出 レポート提出				
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教 員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	教育原理	担当者	安里 悦子	科目必修区分	必修
授業概要	教育の本質・意義・機能に関する理論的知識を習得し現代社会における教育の諸課題について考察する力を身に付ける。				
到達目標	・教育の基本概念を理解し、保育者として子どものとらえ方や、現在の教育の課題を把握して、自ら考え、自分の意見を持つことができる。				
授業計画	内 容				授業時間数
1	1章 教育とは何か 1 教育という概念 2 教育の目的 3 教育と家族(家族の変化・教育と地域社会)				2
2	2章 幼児教育思想の歴史 1 子ども観の今昔 2 近代教育思想の源流 3 日本の幼児教育と倉橋惣三				2
3	3章 教育制度の成立と幼児教育の展開 1 江戸期における子どもの教育(寺子屋を中心に) 2 明治期 大正教育と幼稚園令の制定 (託児所)				2
4	4章 戦後日本における教育の再出発 1 戦時下の幼稚園教育 2 新たな教育制度の成立 3 保育者養成制度の確立				2
5	5章 教育の法規と制度の基礎 1 日本国憲法と教育基本法 2 幼稚園と保育所の比較 3 子ども・子育て支援新制度				2
6	6章 諸外国における教育・保育 1 乳幼児期の教育への国際状況(諸外国の乳幼児期の教育における無償化の動向・教育の質を考える) 2 レッジョ・エミリア市の幼児教育 ② テ・ファリキ(ニュージーランド)				2
7	7章 教育の方法 1 一斉教授と子どもの経験 2 求められる能力の変化(非認知能力への注目) 3 乳幼児期における教育方法①資質・能力②主体的で深い学び アクティブ・ラーニング				2
8	8章 教育の内容 1 教育内容の基礎 2 乳幼児期の教育内容・乳幼児期の教育のねらい				2
9	9章 教育の計画と評価 1 教育の計画・評価の実際 2 保育現場におけるカリキュラムマネジメント				2
10	10章 現代社会と生涯学習 1 生涯学習の概念と理念 2 地域社会における生涯学習の展開				2
11	11章 教育・保育現場をめぐる現代的課題 1 学びの場の多様化 2 教員養成/保育者養成 3 学校安全への対応				2
12	12章 連携による教育・保育				2
13	子どもにかかわる仕事 1. 保育者とは 2. 保育者になるには				2
14	保育文化論				2
15	1 まとめ 2 終末テスト				2
	合計時間数				30
教科書	保育のための教育原理				
時間外学習	教科書・プリントにて予習復習を行う。レポート(1500字×2回)提出、試験勉強で総合的に学習内容を習得する。				

シラバス

令和 3 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	教育原理	担当者	安里 悦子	科目必修区分	必修
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	造形表現法(指導法)	担当者	喜屋武千恵	科目必修区分	必修
授業概要	子どもにとって、造形表現は日々の生活と密接に関係し、健やかな心身の成長にとって大切なものである。1人1人の表現の違いを認め、子どもの造形表現を援助し見守れる保育者の育成を目指す。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者自身が個人やグループでの作品制作を通して、表現する喜びや友だちと協力し合う楽しさを体験する。 ・子どもの成長に応じた造形表現活動に必要な様々な素材、技法、指導法等を学ぶ。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	『様々な表現』			2
	2	～染め紙遊び(伝統文化に触れる)～			
	3	『作る遊び①(手けん玉作り)』			2
	4	～染め紙遊びからの展開、手作りおもちゃ～			
	5	『りんごの観察画』			2
	6	～5感を使つての表現、展示、鑑賞～			
	7	『作る遊び②(水族館制作)』			2
	8	～廃材、自然素材等身近なものを利用して～			
	9	『粘土遊び(植木鉢制作)』			2
	10	～様々な粘土について、紙粘土、色の練り込み～			
	11	『版画遊び』			2
	12	～様々な版画表現、スチレン版画～			
	13	『作る遊び③』			2
	14	～フロタージュ、クリスマスリース制作～			
	15	『染織遊び』			2
	16	～マイバッグ作り～ (型染)			
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	近畿大学九州短期大学「図画工作」・「造形表現(指導法)」				
時間外学習	造形表現(指導法)SCにて内容をさらに理解を深める レポート1500字				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	造形表現法(指導法)SC	担当者	喜屋武千恵	科目必修区分	必修
授業概要	子どもの造形表現の指導に必要となる、様々な表現技法を図画工作と関連させて習得する。さらに、様々な表現技法を活用し、オリジナルの「手作り絵本」制作を行う。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・デカルコマニー等の様々な表現技法の習得。 ・子どもの発達段階に応じた造形表現の指導法を学ぶ。 ・安全で有効な道具の扱いについて学ぶ。 ・様々な表現技法を活用してオリジナルの「手作り絵本」制作を行う。 ・制作後、鑑賞学習を行い、作品を深く味わう。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	〈1日目〉様々な表現の習得 (午前) デカルコマニー、ドリップング、ブローイング、スパッターリング、ブラッシング、糸引き絵、パチック、スクラッチ、マーブリング。 (午後) ・デカルコマニー見立て遊び ・糸引き絵見立て遊び ・ファイル作成「仕上げ、作品鑑賞、感想文、制作の記録」 ・「手作り絵本」制作のためのラフ案を作成する。			8
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9	〈2日目〉 ・「手作り絵本」制作 (様々な表現技法より、3つ以上の技法を使用して制作する) ・作品制作後、鑑賞学習を行い作品を深く味わう。 ・レポート制作。 (感想文、制作の記録、教科書を読んだの所感)			8
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	合計時間数				16
教科書	オリジナル資料				
時間外学習	造形表現(指導法)授業にて、造形に関する具体的な知識を深める				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年		授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	児童文化		担当者	與那嶺 奈美	科目必修区分	必修
授業概要	児童文化の重要性を十分に理解し、様々な児童文化財に触れ、児童文化という分野の実践を積み、身に付ける。					
到達目標	児童文化及び児童文化財を深く理解し、児童文化財を用いて子どもたちの前で実際に表現することが出来る。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	児童文化とは ①児童文化の必要性				2
	2	②子どもたちが生み出すもの				
	3	伝承遊びとわらべうたとの関係性について				2
	4	折り紙とぬりえについて				
	5	絵本の特徴と魅力について				2
	6	読み聞かせの意義				
	7	紙芝居の特徴と魅力について 絵本と紙芝居の相違点について				2
	8	遊びとスポーツから育まれるもの				
	9	子どもの時の遊び 遊びの重要性について				2
	10	レポート対策				
	11	人形劇について				2
	12	テレビや映画が子どもたちに与える影響				
	13	子どもたちの遊び場				2
	14	児童文化活動について				
	15	試験対策(ノートまとめ)				2
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	合計時間数					16
教科書	文部科学省認可通信教育 児童文化 近畿大学九州短期大学/その他					
時間外学習	教科書・ノートにて予習復習を行う。					
	レポート(1500字)作成や試験等で総合的に学習内容を習得する。					
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	教員	備考				
実務経験紹介						

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	児童文化SC	担当者	大城 彰子	科目必修区分	必修
授業概要	・文化全般の中で子どもに関わる領域の文化であることを理解し、子どもたちの為に作りだされたものや、子ども自身が作り出したものが、生活の中で育まれてきた遊びである伝承遊びについて知る。				
到達目標	・児童文化とは、児童文化財とは何かを歴史を追いながら考え、現在の児童文化について考える。 ・子どもたちに関わる領域の文化であることから、子どもの為の児童文化財をつくる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	児童文化と何か。歴史に見る子どもの存在。			2
	2	児童憲章における児童文化。日本での児童文化の確立			2
	3	現代における児童文化の様(新聞やインターネットの利用)			6
	4	児童文化財制作(手作り絵本または紙芝居)			4
	5	制作物の発表			2
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	オリジナル資料				
時間外学習	教科書・プリントにて予習復習を行う。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名： エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科 1年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	社会福祉	担当者	上原健二	科目必修区分	必修
授業概要	社会福祉の視点を踏まえて現代社会における様々な福祉的ニーズを捉える。理論的な枠組みから社会における社会福祉の役割を捉えながら、歴史の変遷を踏まえて培われてきた理念的な価値を学ぶ。その上で、実際のわが国における法制度、実施体系などの実際を学ぶ。				
到達目標	社会福祉の概要を概観し、保育(児童福祉)・幼児教育で求められる専門的視点(価値・知識)を身につける。また、わが国における社会福祉の法制度に基づいた実際の運営・展開の状況について理解し、他者に説明できるようになる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション			1
	2	“社会福祉”の理解について			1
	3	社会福祉における基本的な視点・考え方			1
	4	社会福祉の「目的概念」と「実態概念」			1
	5	社会福祉の基本的枠組みと価値観・理念(ノーマライゼーション等)			1
	6	社会福祉の基本的枠組みと価値観・理念(ソーシャルウェルビーイング等)			1
	7	社会福祉の歩み(欧米を中心に)			1
	8	社会福祉の歩み(戦後の日本を中心に)			1
	9	社会福祉の法的枠組み(日本国憲法、法的根拠)			1
	10	社会福祉の法的枠組み(社会福祉六法、他)			1
	11	社会福祉の法制度(社会福祉法(社会福祉基礎構造改革の説明を含む))			1
	12	社会福祉の法制度(社会福祉六法、他)			1
	13	社会福祉の実施体系・実施機関①(国全体)			1
	14	社会福祉の実施体系・実施機関②(公的機関(都道府県))			1
	15	社会福祉の実施体系・実施機関③(公的機関(市町村))			1
	16	社会福祉の実施体系・実施機関④(社会福祉法人、NPO等)			1
	17	社会保障の仕組み:財源			1
	18	社会保障の仕組み:供給体制			1
	19	相談援助の理論 ①			1
	20	相談援助の理論 ②			1
	21	相談援助の機能 ①			1
	22	相談援助の機能 ②			1
	23	相談援助の対象と方法 ①			1
	24	相談援助の対象と方法 ②			1
	25	利用者の権利擁護			1
	26	福祉サービスの質の保障			1
	27	社会福祉の今後の課題:少子高齢化・在宅福祉			1
	28	社会福祉の今後の課題:社会的包摂			1
	29	社会福祉の今後の課題:諸外国の動向			1
	30	テストと振り返り			1
	合計時間数				30
教科書	『最新保育士養成講座第4巻 社会福祉』全国社会福祉協議会 2019年2月 2,052円				
時間外学習	毎回の授業範囲を予習しておくこと。				
	レポート(1500字×2回)作成や試験等で総合的に学習内容を習得する。				

シラバス

令和 3 年度

学校名： エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科 1年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	社会福祉	担当者	上原健二	科目必修区分	必修
成績評価 方法	出席(5点) 確認テスト(5点) 授業態度(5点) 課題・発表(5点) 評価テスト(80点) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義	講義時期	通年	
授業科目	社会的養護 I	担当者	安里 盛和	科目必修区分	必修	
授業概要	社会的養護の場として児童福祉施設において、児童の養護に従事するための必要な専門知識と技術、また施設養護における専門職としての在り方について、社会福祉における現場での実務経験を活かし実践上の課題を踏まえて、具体的な事例を提供し解説する。					
到達目標	①社会的養護の意義と歴史の変遷について理解する。 ②社会的養護の制度や実施体系等について理解する。 ③社会的養護における児童の人権擁護及び自立支援等について理解する。④施設養護における家庭支援の重要性とその実践方法について理解する。					
授業計画	内 容				授業時間数	
	1～2	社会的養護の理念と概念			2	
	3～4	社会的養護の歴史の変遷			2	
	5～6	子どもの人権擁護と社会的養護			2	
	7	社会的養護の基本原則			1	
	8	社会的養護の担い手と倫理			1	
	9～10	社会的養護と法体系			2	
	11～12	社会的養護の基本的なしくみ			2	
	13～14	社会的養護体系			2	
	15～16	社会的養護とファミリーソーシャルワーク			2	
	17～18	社会的養護の対象と支援のあり方			2	
	19～20	家庭養護と施設養護			2	
	21～22	社会的養護にかかわる専門職			2	
	23～24	社会的養護に関する社会的状況			2	
	25～26	被措置児童等の虐待防止の現状と課題			2	
	27～28	施設等の運営管理の現状と課題			2	
	29	社会的養護と地域福祉の現状と課題			1	
	30	試験			1	
		合計時間数				30
	教科書	『社会的養護 I』 中央法規出版 編集 相澤仁、林浩康 『子どもの養護』 建帛社 編著 松本峰雄				
時間外学習	教科書・プリントにて予習復習を行う。 レポート(1500字×2回分)作成や試験等で総合的に学習内容を習得する。					
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	教員	備考				
実務経験紹介						

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	幼児と言葉	担当者	大城 彰子	科目必修区分	必修
授業概要	・言葉の発達の理解や指導について正しい考え方、導き方の根拠を知り、実践の指針とする。				
到達目標	・事例を通して実践すべき指導や援助の理解ができる ・言葉の発達の遅れのある子ども達に対する関わり方を理解する。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1～2	・人の生活と言葉			2
	3～4	・乳幼児期のことばの発達と環境			2
	5～6	・領域「言葉」のねらいと内容			2
	7～8	・領域「言葉」の具体的な内容			2
	9～10	・言葉かけを中心としての援助とかかわり(ワーク)			2
	11～12	・保育教材(パネルシアター・絵本等)の選択と扱い方(実践)			2
	13～14	・児童文化財を通しての援助とかかわり			2
	15～16	・言葉の育ち(言語発達)をとらえる視点			2
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	新保育内容シリーズ 子どもと言葉 萌文書林 岡田昭編 2018年2月 ¥1,728 他1冊				
時間外学習	予習と復習				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	幼児と人間関係	担当者	前田 由紀実	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> •子どもの人間関係形成をめぐる諸課題について理解を深め、領域「人間関係」の内容および意義について学ぶ。 •子どもが他者理解を通して人との豊かな関わりを経験することの意義を学び、人との豊かな関わりを育てる保育者としての役割について学ぶ。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> •領域「人間関係」に関する教育・保育内容および指導に関する知識・技術を習得する。 •子どもの発達を領域「人間関係」の観点で捉え、子どもの理解を深める。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	3法令における領域「人間関係」			2
	2	子どもを取りまく人間関係 家庭を中心に			1
	3	子どもを取りまく人間関係 地域社会を中心に			1
	4	子どもの自己表現と保育者のかかわり			1
	5	子どもの発達と人間関係			1
	6	子どもの資質・能力を及ぼす人間関係の影響とは			1
	7	レポート対策			1
	8	乳児が持っている人と関わる能力について			1
	9	1～3歳児未満の幼児の人と関わる能力について			1
	10	3～5歳児の人と関わる能力について			1
	11	愛着形成の重要性			1
	12	子どものコミュニケーション能力と保育者が作る環境構成			1
	13	まとめと試験対策			1
	14	試験①			1
	15	試験②			1
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	幼児と人間関係―幼稚園教諭・保育士を目指す―				
時間外学習	幼稚園教育要領・保育所保育指針・認定こども園教育・保育要領を熟読する。				
成績評価方法	近大試験の規定により、結果70点以上を合格とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和3年度

学校名：エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	幼児と環境	担当者	安里 悦子	科目必修区分	必修
授業概要	乳幼児期に自然や様々な物に触れ、豊かな体験を積み重ねることで生きる力の基礎になる。「環境とかかわる力」の発達や保育方法を学ぶ。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児期の発達における、さまざまな環境の意義や役割について理解する。 ・どのような環境設定がふさわしいかや、遊びの楽しさを伝えられる保育士を目指す。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1～2	子どもを取り巻く環境・身近な環境とのかかわりと感性の育ち			2
	3～4	モノとのかかわりを通して生まれる育ち(学び)			2
	5～6	自然とのかかわりを通して生まれる育ち(学び)			2
	7～8	社会とのかかわりを通して生まれる育ち(学び)			2
	9～10	保育における領域「環境」のねらい及び内容			2
	11～12	乳児保育における「環境」とのかかわり			2
	13～14	「モノ」・「自然」・「社会」とのかかわりを支える保育の展開			2
	15～16	「環境」と小学校教育のつながり・現代的課題・終末テスト			2
		合計時間数			16
	教科書	新しい保育講座9 保育内容「環境」 久保健太・高嶋景子・宮里暁美編著 ミネルヴァ書房 2021年3月 ¥2,376			
時間外学習	教科書・プリントにて予習復習を行う。				
	レポート(1500字)作成や試験等で総合的に学習内容を習得する。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	教育課程総論	担当者	大城 彰子	科目必修区分	必修
授業概要	①保育所保育を含む幼児教育についてのカリキュラムを理解する。 ②入園から修了までの園生活のすべてを幼児が主体的に活動できるように援助のプラン作成 ③幼稚園教育要領を熟読し5領域相互の関連について理解し「環境を通して行う教育」の実践を身につける。				
到達目標	①教育課程編成の手順について理解し、指導案作成ができる。 ②園生活が子どもの主体的活動となる為の教材研究を行う。 ③5領域の相互の関連性を知り「ねらい」と「内容」を理解する				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	・授業の進め方(試験及びレポート作成について)			1
	2～3	・教育課程の概念 ・幼稚園,保育所,認定こども園の基本的な性格			2
	4～5	・幼児期の特質(乳幼児期の発達)			2
	6～7	・幼児期の発達課題(エリクソンによる発達段階)			2
	8～9	・教育課程に関する法律や教育課程の基準の変遷			2
	10～11	・幼児教育課程の基本(環境を通して行う教育)			2
	12～13	・教育の目的、目標、ねらいについて知る			2
	14～15	・「環境を通して行う教育」「遊びを通して総合的な指導」とは			2
	16～17	・幼稚園教育の目的と目標			2
	18～19	・ねらい・内容とその領域			2
	20～21	・保育と教育の考え方(ルソー→ペスタロッチ、フレーベルへ)			2
	22～23	・「遊び」について(遊びの意義、集団の意義)			2
	24～25	・保育4原則(環境、遊び、主体的活動、発達に応じた保育)			2
	26～27	・指導計画作成の手順			2
	28	・計画の種類(長期・中期・短期)→指導計画			1
	29～30	・教材研究及び指導案作成			2
	合計時間数				30
教科書	あたらしい幼児教育課程総論 岩井勇雄・横山文樹 同文書院 ¥2,268				
時間外学習	教科書を熟読し、予習復習を行う				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	生涯スポーツSC	担当者	瀬名波 敦	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> 生涯スポーツの意味について理解する。 「できること」に加え、「わかること」や「皆がうまくなること」を共通目的としていく。 グループ学習における集団的、組織的活動を重視しながら、計画の立案-総括-再計画を身につけていく。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 幼児期および青年期における運動、スポーツの意義や果たすべき役割を理解することができる。 子どもや障がい者を対象とした運動、スポーツ活動に関する基礎的な技能を習得する。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション、アイスブレイキングゲーム			
	2	新体力テスト(反復横跳び)			1
	3	ダンスの行い方①			1
	4	ダンスの行い方②			1
	5	実技テスト、一日目の振り返り			1
	6	アップ、体幹など			1
	7	新体力テスト(上体起こし)			1
	8	球技の行い方			1
	9	器械体操①(三点倒立や倒立など)			1
	10	器械体操②(三点倒立や倒立など)			1
	11	実技テスト②、二日目の振り返り			1
	12	アップ、体幹など			1
	13	新体力テスト(長座体前屈・立ち幅跳び)			1
	14	器械体操(三点倒立や倒立など)			1
	15	実技テスト③			1
	16	三日間の振り返り、発表			1
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				15
教科書	資料				
時間外学習	「健康科学」にて講義				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	幼児と音楽表現SC	担当者	島仲尚子	科目必修区分	必修
授業概要	保育の現場で歌われる歌を数多く知り、楽しく歌えるようになる。声楽における発声法やピアノの基礎技術を身につける。				
到達目標	・数多くの童謡に親しむ ・正しい音程とリズムで演奏できる ・マーチやバイエル等基本的な曲のピアノ演奏ができる				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	声楽 クラス全体基礎練習、童謡の歌唱			2
	2	声楽 グループレッスン			3
	3	声楽 実技試験 コールユーブンゲン、コンコーネ			2
	4	ピアノ レッスン			5
	5	ピアノ 実技試験			2
	6	声楽 童謡発表会			2
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	音楽<ピアノ教本>、音楽<声楽教本>				
時間外学習	各自毎日ピアノ自主練をすること				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	教育心理学SC	担当者	川平 栄子	科目必修区分	必修
授業概要	教務オリジナルテキスト、資料に沿って講義を進め、保育現場でどのように心理学の知見を役立てていけばよいかについて、演習やグループワークを通して理解する。適宜資料を配布する。				
到達目標	保育において心理学の視点を生かせるようになることを目的とする。また、子どもが学び育つということの意味を学び、子どもへの関わり手としての基礎的な態度を養うことを主題とする。子どもの人的環境として、自分自身を知る。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	発達に関する基礎概念 — 「学びの場の中の子ども」「子どもの生活と遊び			2
	2	発達論 — 運動・認知発達について			1
	3	発達論 — ことばと社会性の発達			1
	4	学びと遊びと環境 — 主体的な学びを支えるもとの発達			2
	5	教育心理学をきわめる10のチカラ			1
	6	学習の基礎 — 記憶、知識と問題解決			1
	7	学習の基礎 — 学習理論			1
	8	学びや探求を支えるもの — 動機づけ・集団づくり・学習評価			2
	9	学習指導・発達支援の基礎 — 学び育つ者と教え育む者の関係			2
	10	学習指導・発達支援の基礎 — 学びと育ちの多様性			1
	11	学習指導・発達支援の基礎 — 教育の支援			1
	12	まとめ			1
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	教務オリジナルテキスト、教務研究資料、『保育に生かす教育心理学』				
時間外学習	課題に沿ったグループ学習やレポート作成を通し、内容を習得する。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	人間関係(指導法)SC	担当者	仲地 一	科目必修区分	必修
授業概要	子どもの人間関係形成は、家庭における保護者の関わり、認定こども園・保育園における保育士の関わりが大変重要である。単に子どもを擁護するだけでなく、月齢・年齢にあわせたスモールステップを数多く繰り返し、乳幼児が多くの「成功体験を重ね自己肯定感を高め」他者や動物・物事等に多く興味を持つ豊かな人間性を育てることのできる保育者になるよう学習を重ねる。				
到達目標	「人間関係」に関する家庭教育・幼児教育の知識・考え方がわかる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	TAとは			0.5
	2	TAの哲学			0.5
	3	TAの概論			1
	4	三段階の自我状態の形成			1
	5	子どもの心を受け止める			1
	6	子どもの心を育む話の聴き方			1
	7	子どもの可能性を引き出す質問の仕方			1
	8	親の心を伝える			1
	9	三人兄弟のパターン(事例パートⅠ)			1
	10	一般論(事例パートⅡ)			1
	11	睡眠と食事について(事例パートⅢ)			1
	12	夜、熟睡できない子について(事例パートⅣ)			1
	13	噛みつきについて(事例パートⅤ)			1
	14	潔癖症と完璧症(事例パートⅥ)			1
	15	絵本の読み聞かせはなぜ必要か(事例パートⅦ)			1
	16	さまざまな保護者の事例を通して			1
	17	グループディスカッション ○若い女性と水夫 ○海での遭難			1
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	担当者作成オリジナルテキスト				
時間外学習	課題に沿ったグループ学習やレポート作成を通し、内容を習得する。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	演習・実技	講義時期	後期
授業科目	音楽表現(指導法)SC	担当者	大宜見 久仁子	科目必修区分	必修
授業概要	楽器が無くても、歌や手足拍子のリズムで音楽を表現することができます。ここでは「リズム」に重きを置いて、座学で音符や音価の理解を深めた後、音符カードを使用し様々なリズムパターンを作り、乳幼児の年齢に合わせたリズム遊びを受講者全員で体験します。「リズムアンサンブル」と「ハンドベル奏」の音楽活動を通して知識の定着を図ります。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児の発達段階を理解し、領域「表現」の「ねらい」に沿った音楽活動を指導、援助できる力を身につける ・音楽の可能性を工夫して広げ、保育活動の中にふさわしい形で取り入れられる能力を身につける 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	<1日目>			
	2	●拍子記号			
	3	4分音符を1拍としたときの音符の長さ(音価)			1
	4	～4分音符と8分音符の刻み(拍)に合わせて音価を感じる～			
	5	●音符カードを作ってリズムあそび			1
	6	●リズムアンサンブルの演習～二つのグループに分かれて～			3
	7	ソロ部分のリズム作り ～各グループから一人ずつ 二人一組～			0.5
	8	●ハンドベル奏の前準備			3
	9	●ハンドベル奏～個人練習～			
	10	<2日目>			
	11	●リズムアンサンブル ～グループ練習～			1.5
	12	●リズムアンサンブル ～合わせ部分練習、合わせ通し練習～			2
	13	●ハンドベル奏			2
	14	～高音部譜表と低音部譜表に分かれて部分練習～			
	15	～高音部譜表と低音部譜表を合わせて部分練習から通していく～			
	16	●ハンドベル奏 ～通し練習～			1
	17	●リズムアンサンブルからハンドベル奏への立ち位置確認			1
	18	ミニコンサート			
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	合計時間数				16
教科書	音楽(理論)、打楽器練習曲集オリジナル資料				
時間外学習	二日目の活動が滞りなく行えるよう、一日目のスクーリング終了後、各自練習を積み重ねて二日目に臨んでください				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義、演習	講義時期	後期
授業科目	環境(指導法)	担当者	仲地 あやの	科目必修区分	必修
授業概要	幼稚園教育要領及び保育所保育指針における、「環境を通しての保育」という考え方を学ぶ。話し合い活動で意見交換をしながら、教師が環境に込めるメッセージについて考え、環境構成を学ぶ。				
到達目標	保育内容・環境のあり方を検討するための基本として、幼児教育について考える。特に、領域「環境」について理解を深め、園環境のあり方から保育を捉えることができる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	講義概要説明、保育とは何か			1
	2	領域「環境」について			1
	3	子どもの生活と環境との関わり			1
	4	園の環境構成			1
	5	物との関わりと遊び			1
	6	自然環境との関わり			1
	7	数量と図形との関わり			1
	8	幼児と文字・標識との関わり			1
	9	科学との出会いと環境			1
	10	保育と行事			1
	11	子どもを取り巻く社会環境			1
	12	障害児の保育環境			1
	13	幼児と環境教育			1
	14	子どもを取り巻く情報メディア			1
	15	まとめ			2
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	オリジナル資料				
時間外学習	幼稚園教育要領および保育所保育指針の領域「環境」の部分を読み込んでおくこと。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	言葉(指導法)SC	担当者	大城 彰子	科目必修区分	必修
授業概要	教務オリジナルテキストを基本に言葉を育む資料をもとに体験する。「保育所保育指針」「幼稚園教育要領」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」における保育内容「言葉」を理解し、保育者としての子どもの関わり方についての具体的な実践方法について検討し、実践できる力を身につけることを目指す。				
到達目標	人間にとっての言葉(言語)の役割・言語獲得の理論を理解し、説明できる。子どもの言葉を育む適切な環境について理解し、保育者としての子どもの関わり方を身につけ、実践できる。「保育所保育指針」「幼稚園教育要領」の保育内容「言葉」を理解し、言語環境の構成・言語の力を育む指導を実践できる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	人間にとって言葉は何か			1
	2	言葉のはたらき。言葉と人間形成について			1
	3	子どもの成長と言葉の獲得。子どもの発達と表現の発達。4歳児の話。			1
	4	保育所保育指針・幼稚園教育要領における領域「言葉の理解」			2
	5	応答的・積極的関わり、言葉以前のコミュニケーション			1
	6	言葉を通じた楽しい関わり			1
	7	言葉かけを中心とした援助とかかわり。基本的信頼関係の構築。			1
	8	子どもの言葉をひきだす保育者の関わり			1
	9	物語と子どもの表現力・文字への気づき			1
	10～11	子どもの言葉を育む保育実践の構想と実践 (お話作り、わらべうた、絵描き歌、方言、かたるとり他)			4
	12	言葉をめぐる問題、言葉の発達における問題			1
	13	まとめ			1
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
		合計時間数			
教科書	教務オリジナルテキスト、教務研究資料、保育所保育指針解説書、幼稚園教育要領解説書				
時間外学習	課題に沿ったグループ学習やレポート作成を通し、内容を習得する。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科・1年次	授業方法	演習・実技	講義時期	前期
授業科目	劇遊び(指導法)	担当者	有川 玲子	科目必修区分	必修
授業概要	子どもの持つ豊かな感性や表現する力を引き出すための指導法・援助法を体得することを目標とします。自分の身体を確認し、身体運動による表現の特性を知り、イメージと動きの関りを体得し、創造性を豊かにすることを目標とします。				
到達目標	語彙力の少ない子どもたちの表現力を広げ、身体や発声によって感受性豊かになるよう援助することができる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	〈1日目〉Ⅰ ガイダンス Ⅱ 発達と表現			2
	2	Ⅲ 基本ステップ、身体表現(リトミック)			1
	3	幼児体操(リズム体操、手具体操、組体操) 幼児の舞踏育成(基本的な動き)、リズムダンス			1
	4	模倣表現(同化～カノン)(動き・ことば) ボディーパーカッション、ボディーパーカッション(声の表現)、図形			1
	5	こどものうた(季節の歌・わらべ歌)の表現あそび 自由表現(自然現象・生活事象・抽象表現)			1
	6	絵本・紙芝居から発展のリトミック・道具を使って表現・手作り楽器・オノマトペ			2
	7	〈2日目〉1日目のおさらい			1
	8	0～1歳児向きと1～2歳児向きの劇あそび(アクトリズム)2グループで製作			2
	9	発表・鑑賞			1
	10	3～4歳児向きと4～5歳児向きの劇あそび(オペレッタ)2グループで製作			2
	11	発表・鑑賞・オリジナルソング作曲・まとめ			2
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	合計時間数				16
教科書	「一人一人を大切に作るユニバーサルデザインの音楽表現」/萌文書林 「幼児のリズム体操集」/チャイルド本社 「きれいなちょうちよさん」/大日本絵画 「0～5歳児の劇あそび むかしばなしで発表会 アクトリズム オペレッタ」/Gakken				
時間外学習	劇遊び課題曲ピアノ演奏練習。課題の予習復習を行う。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名： エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	ピアノ演習 I	担当者	大宜見 久仁子	科目必修区分	必修
授業概要	合唱部やブラスバンド部に所属したりピアノを習ったことのある音楽経験者と、全く音楽に触れたことのない初心者が混在するクラス授業なので、初めの2時間は基礎からの一斉授業を行います。3時間目以降は一斉授業と音楽経験者は個々の力に合わせた演習を実施します。声楽は一斉授業を基本とします。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「音楽ピアノ教本」の中から3曲レパートリーにすることができる ・コードネームを見て、メロディーに伴奏付けができる ・自然な声の出し方を身につける 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	ドを探そう。おへそのド「ハ」。指番号。姿勢と手の形。指運び。			1
	2	「音楽ピアノ教本」 No1			1
	3	〃	No2～4		4
	4	〃	No5～6	声楽1～3	2
	5	〃	No7～8	↓	5
	6	〃	No9～11	声楽4～5	3
	7	〃	No12～14	↓	5
	8	〃	No15～16	声楽6～7	3
	9	〃	No17～19	↓	2
	10	〃	No20～22	声楽8～9	4
	11	〃	No23～24	↓	6
	12	〃	No25	声楽10	5
	13	〃	No26～28	↓	2
	14	〃	No29～31	声楽11	4
	15	〃	No32	↓	2
	16	〃	No33	声楽コンコーネ1	2
	17	〃	No34	↓	2
	18	〃	No35～37	↓	4
	19	〃	No38	声楽12	4
	20	〃	No39	↓	4
	21	〃	No40	声楽13	4
	22	〃	No41	↓	4
	23	〃	No42	声楽14a	4
	24	〃	No43	声楽14b	5
	25	〃	No44	声楽15a	3
	26	〃	No45	声楽15b	5
	27	〃	No46	↓	5
	28	〃	No47	声楽コンコーネ2	6
	29	〃	スクーリング課題範囲 声楽全範囲		9
	合計時間数				110
教科書	「音楽ピアノ教本」「音楽声楽教本」「オルガン・ピアノの本1」ヤマハ出版、リズム譜自作				
時間外学習	「ピアノを弾くのは難しい」と感じる人がいるかもしれませんが、ピアノは練習した分だけ必ず上達します。日頃から自主練習を心がけて、レパートリー3曲を目指して頑張りましょう。				

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	ピアノ演習 I	担当者	大宜見 久仁子	科目必修区分	必修
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名： エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	演習	講義時期	前期
授業科目	パソコン演習 I	担当者	仲里 優子	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ワープロソフト(Microsoft Word)を用いて簡単なビジネス文書作成とソフトの基本操作を身につける。 ・保育の現場で必要となるおたよりや各種書類を写真やイラスト等を利用して作成できる。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単なビジネス文書の書類が作成ができる。 ・写真やイラスト等を用いて実務的な書類を作成できる。 ・Word検定3級の取得 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション(授業シラバスの読み合わせ、PC環境設定等) タイピング基礎(タイピングソフト・ローマ字入力)			2
	2	Wordの基本操作 画面構成 文節変換練習 文章入力練習			2
	3	タイピング・文章入力練習			2
	4	タイピング・文章入力練習			2
	5	タイピング・文章入力練習 ページ設定 ヘッダーとフッター 表示モード 文字書式			2
	6	タイピング・文章入力練習 段落書式(インデント・行間・禁則処理)			2
	7	タイピング・文章入力練習 表の作成と編集 段落罫線と網掛け			2
	8	タイピング・文章入力練習 図の挿入 オブジェクト作成			2
	9	タイピング・文章入力練習 段落書式(タブとリーダー) 3級練習問題1			2
	10	タイピング・文章入力練習 3級練習問題1			2
	11	タイピング・文章入力練習 3級練習問題2			2
	12	タイピング・文章入力練習 3級練習問題3			2
	13	タイピング・文章入力練習 3級模擬問題1			2
	14	タイピング・文章入力練習 3級模擬問題2			2
	15	タイピング・文章入力練習 3級模擬問題3			2
	16	タイピング・文章入力練習 3級模擬問題4			2
	17	タイピング・文章入力練習 3級模擬問題5			2
	18	タイピング・文章入力練習 3級模擬問題6			2
	19	タイピング・文章入力練習 3級模擬問題7			2
	20	3級サンプル問題(解答・採点・見直し)			2
	21	評価テスト			2
	22	検定実施			2
		合計時間数			
教科書	Word文書処理技能認定試験3級問題集(2016対応)				
時間外 学習	授業時間内未消化問題の演習 タイピング能力の向上				
成績評価 方法	出席(5P)、確認テスト(5P)、授業態度(5P)、提出課題(5P)、評価テスト(80P)で評価				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科・1年次	授業方法	演習・講義	講義時期	通年
授業科目	基礎実践 I	担当者	瀧石 智美	科目必修区分	必修
授業概要	実社会での仕事は様々な方との関わりで進みます。社会人としての基本動作を身につけ、丁寧な言葉遣い(敬語)を話し、コミュニケーションの向上を目指します。「知っている」ではなく「いつも実践している」を目指し正しいビジネスマナー習得を図ります。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・感じの良い身だしなみや表情、挨拶ができ、丁寧な言葉遣いで話すことができる ・保育現場のマナーを知り、実習における電話応対やオリエンテーションが行える ・センスアップセミナーを通し、自己表現力を高める 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	授業概要説明・自己紹介(テキスト「保育学生としてのマナー」読合せ)			2
	2	<ul style="list-style-type: none"> ・保育学生のマナー・保育場面における気を付けたいマナーを知る (P10～15、P26, 27) ・基本的な身だしなみやスーツの着こなしを知る(スーツチェック/リクルートメイク講習会準備) ～スーツ登校に向けた身だしなみの確認～ 			2
	3	敬語の基本を知る <ul style="list-style-type: none"> ・尊敬語、謙譲語、丁寧語を知る ・接遇用語を交えた会話文が作れる 			2
	4	来客応対(受付・名刺交換・取次ぎ・お茶接待)の知識と実技			2
	5	電話応対① <ul style="list-style-type: none"> ・発信業務の心構えと注意点 ・保育インターンシップ先への依頼電話の練習 			2
	6	電話応対② <ul style="list-style-type: none"> ・受信業務(不在時の対応) 			2
	7	電話応対③ <ul style="list-style-type: none"> ・受信業務(評価テスト・伝言メモ作成) 			2
	8	センスアップセミナー対策① (前年の映像紹介、入退室および挨拶の練習)			2
	9	センスアップセミナー対策② (自己PR作成、質問5項目、模擬面接)			2
	10	センスアップセミナー対策③(模擬面接)			2
	11	センスアップセミナー対策④ プレセンスアップセミナー振り返り・模擬面接			2
	12	訪問のマナーと個人情報の扱い方を知る(テキスト・研修資料配布)			2
	13	来客応対実技テスト(接遇室で実施) 受付・名刺交換・取次ぎ・お茶接待の実技			2
	合計時間数				26
教科書	保育のマナーと言葉・オリジナル資料				
時間外学習	授業開始前に、前授業内容を復習する。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科 1年次	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	志学 I	担当者	与那嶺 奈美	科目必修区分	必修
授業概要	周囲との協働を保ちつつ、使命感を持って行動できる”自立心”を育成し、与えられた人生に感謝しながら高い志をもって歩む力の必要性に気付く事を目的とする。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・相手を尊重した行動ができる ・不快感を与えない身だしなみを整えられる ・印象のよい挨拶ができる ・感謝の気持ちを意識した行動がとれる 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	志学 I 序章・ねらい・学習目標			2
	2	志学 I 第1章 ～感謝 (クレド1)～			2
	3	志学 I 第2章 ～感動 (クレド2)～			2
	4	志学 I 第3章 ～思いやり・気配り (クレド3)～			2
	5	志学 I 第4章 ～明朗 (クレド4)～			2
	6	志学 I 第5章 ～挨拶 (クレド5)～			2
	7	志学 I 第6章 ～素直 (クレド6)～			2
	8	志学 I 第7章 ～プラス思考 (クレド7)～			2
	9	志学 I 第8章 ～チャレンジ精神 (クレド8)～			2
	10	志学 I 第9章 ～永久戦力 (クレド9)～			2
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				20
教科書	KBC学園 志学 I・II				
時間外学習	・授業内の各種事例を深く掘り下げる				
	・同様事例を独自に情報収集する				
成績評価方法	【出席率20p】【授業態度20p】【毎回の授業レポート60p】				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員		備考		
	実務経験紹介				

シラバス

令和 3 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	保育研究 I	担当者	與那嶺 奈美	科目必修区分	必修
授業概要	手遊びや絵本の読み聞かせの仕方、子どもたちへ演じ方やエプロンシアターをはじめ、自己紹介グッズなど実際の保育現場で活用できる教材の作成や研究を行い、保育技術を身につける。				
到達目標	手遊びや絵本の読み聞かせ、子どもたちへの演じ方やエプロンシアターの製作等を通して、保育技術の習得をめざす。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	実習室の使い方・日直札の作成			4
	2	壁面(誕生表・委員・役員・掃除班)			4
	3	手遊び・絵本の読み聞かせ			6
	4	びっくり箱製作			4
	5	裁縫の基礎			4
	6	名札作成			4
	7	自己紹介グッズ(パタパタ)			8
	8	エプロンシアター製作			38
	9	学習発表会製作			10
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				82
教科書	最新 保育園幼稚園の実習 完全マニュアル				
時間外学習	保育インターンシップ、製作内容決め				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義・演習	講義時期	通年
授業科目	実習指導 I	担当者	與那嶺 奈美	科目必修区分	必修
授業概要	・インターンシップや2年次の実習の目的を理解した上で実習先を決め、電話掛けや依頼文書の発送の仕方を身に付けると共に、実習に行く際の注意点など基礎的な知識と技術を習得する。				
到達目標	・実際に電話掛けや文書の発送をすることで、事務的な作業内容を知ることが出来る。 ・実習先への電話掛けや依頼文書発送、インターンシップを経験し、実習との違いを学ぶことで2年次の実習へ期待を持ち、実習準備をすることが出来る。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	保育園インターンシップの目的・保育園インターンシップ先決め			2
	2				
	3	保育園インターンシップ 電話掛け			2
	4	保育園インターンシップ 依頼文書発送			
	5	インターンシップへ行く前に			2
	6				
	7	インターンシップの振り返り			2
	8				
	9	お礼文作成・発送			2
	10				
	11	インターンシップと実習の違いについて			2
	12				
	13	次年度、保育実習 I 実習先決め			2
	14	保育実習 I 電話掛け			
	15	保育実習 I 依頼文書発送			2
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	最新 保育園・幼稚園の実習 完全マニュアル				
時間外学習	「実務研修」保育園インターンシップ				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	実務研究 I	担当者	與那嶺 奈美	科目必修区分	必修
授業概要	・保育技術を学んだ後、実際に保育現場(保育園、施設等)に行き、子どもたちと関わってみたり、保育士の動きを見ながら保育の仕事について深く学ぶ。				
到達目標	実際の現場で、子どもたちとの関わり方や、動物への接し方、施設での体験をする中で、2・3年での各実習に活かせるような技術を身に着ける事を目標とする。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	保育園インターンシップ体験			12
	2	施設(ニライカナイ)インターンシップ、振り返り			8
	3	エプロンシアター発表会			8
	4	Petコラボ事前学習、グループ決め			2
	5	KBC学園グループ校「ペットワールド専門学校」とPetコラボ事前勉強会			2
	6	学園系列保育園「めぐみの森」にてPetコラボ(ミニミニ動物園)の開催			4
	7	子どものかかわり方、動物の扱い方の振り返り			2
	8	学習発表会			4
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				42
教科書	最新 保育園・幼稚園の実習 完全マニュアル/保育のマナーと言葉/保育の基本用語/その他資料				
時間外学習	保育園インターンシップ先を見つける。体調管理、時間管理				
成績評価方法	出席、実習態度で評価。				
	学校基準により4段階評価とする。				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	演習・講義	講義時期	通年
授業科目	総合学習 I	担当者	與那嶺 奈美	科目必修区分	必修
授業概要	教育理念に掲げる「豊かな人間性」を育むため、学内外の様々な授業や行事を通して協調性・思いやり・気配り・積極性・感謝など自身の体験を通して身につける科目として位置付ける。				
到達目標	学生クレド(感謝、感動、思いやり・気配り、明朗、挨拶、素直、プラス思考、チャレンジ精神、永久戦力)に基づいて行動することが出来る。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	【入学オリエンテーション】 目標設定、手引きの読み合わせ、校長講話、リレーションなど			20
	2	【新入生歓迎会】 大原・エルケア合同の全体スポーツ大会(場所:那覇市民体育館)			4
	3	【保育科歓迎会】 保育科1年、2年、3年合同歓迎会			6
	4	【清掃ボランティア】 漫湖公園内でゴミ拾いボランティア実施			3
	5	【志講演会】			4
	6	【献血】 沖縄赤十字血液センターの方を招いての講話			1
	7	【リクルートメイク】			3
	8	【ビーチパーティ】 大原・エルケア合同のビーチパーティ(場所:あざまさんさんビーチ)			6
	9	【性教育】 助産師の方を招いての講話			2
	10	【長期休暇、長期休暇後の過ごし方】			8
	11	【沖縄芝居鑑賞会】 国立劇場沖縄にて沖縄芝居鑑賞			3
	12	【保育園・幼稚園実習報告会】 2年生より、保育・幼稚園実習後に報告会			4
	13	【センスアップセミナー】 センスアップセミナー練習等			36
	14	【校内行事】 沖専各体育大会、学習発表会など、救命救急学習			50
	15	【レポート・試験対策】 近大科目(試験・授業)のレポート対策			30
	合計時間数				180
教科書					
時間外学習	各授業・行事における事前準備や調べ学習を指示。 前後の各実施委員会活動				
成績評価方法	各授業・行事終了後のレポートでの到達目標達成度にて評価を行う 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科2年	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	子ども家庭福祉	担当者	糸満健次郎	科目必修区分	必修
授業概要	子ども家庭福祉の歴史的背景から、その関連機関など子どもを取り巻く環境を幅広く学ぶ。				
到達目標	子どもと家庭に関する幅広い内容を学習し、児童家庭福祉の概要を理解する。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	現代社会と子ども家庭福祉①			2
	2	現代社会と子ども家庭福祉②			2
	3	子ども家庭福祉の歴史			2
	4	子ども家庭福祉に関わる法律			2
	5	子ども家庭福祉の機関と専門職			2
	6	レポート対策①			2
	7	児童福祉施設①			2
	8	児童福祉施設②			2
	9	子ども家庭福祉サービス①			2
	10	子ども家庭福祉サービス②			2
	11	保育サービス			2
	12	少子化対策と子育て支援			2
	13	レポート対策②			2
	14	まとめ①			2
	15	まとめ②			2
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				30
教科書	児童家庭福祉 子どもと家庭を支援する				
時間外学習	事前に教科書を熟読し、内容理解に努める。予習復習を行う。 レポート提出				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科2年	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	保育原理	担当者	前田 由紀実	科目必修区分	必修
授業概要	①保育の意義、保育所保育指針における保育の基本、保育の思想と歴史的変遷について基本的な理解をする。 ②保育の現状と課題について考察する。				
到達目標	保育の本質を探究し、保育に対する自分なりの見解を持つことを目標とする。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	「子ども」という存在 保育における保育原理			2
	2	子育てをめぐる環境の変化 児童の最善の利益とは			2
	3	保育園と幼稚園の共通点・相違点 保育士の制度的位置づけ			2
	4	さまざまな保育の場と課題 保育所保育指針の特性 ～養護と教育の一体化～			2
	5	保育所保育指針の特性 ～発達過程の捉え方、保育の計画～			2
	6	保護者に対する支援 保育の基本原則 ～保育の目標～			2
	7	保育の基本原則 ～保育の方法・環境～			2
	8	期末試験、レポート提出にむけて			2
	9	前半まとめ 中間テスト			2
	10	諸外国の保育の歴史①(フレーベルの恩物)②ヘッドスタート計画			2
	11	近代社会の子育て習俗 保育所の歴史			2
	12	世界の保育の現状①②			2
	13	日本の保育の現状と課題～子どもの貧困問題・少子化対策について～			2
	14	専門職としての保育士 保育・教育の専門用語確認			2
	15	期末試験、レポート提出にむけて			2
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				30
教科書	改定2版 新 保育士養成講座 第一巻 保育原理 / 全国社会福祉協議会				
時間外学習	教科書予習・復習				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス					
令和 3	年度	学校名:	エルケア医療保育専門学校		
学科・学年	福祉保育科 2年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	子ども家庭支援論	担当者	前田 由紀実	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	社会の変化によって現在の家族がどのように変わってきているか。今までの地域社会や親族、家族が果たしてきた役割、機能は何か。子どもを取りまく社会環境を点検し、これからの家族のあり方、役割を考える。				
到達目標	現在の保育所に求められているのは、地域における子育てセンターとしての役割である。子育てを通し親や地域社会への援助の必要性とその方法を理解する。保育所の他にも、保健福祉センター、児童相談所、病院などの施設や機関、または子育てサークルなどの民間団体が子育てを支援している。これらは社会のニーズにどのように対応しているのか、その役割と機能を理解する。				
授業計画	内 容				
	1	授業ガイダンス(各自の自己紹介、オリエンテーション等)			2
	2	1家庭支援論を学ぶ理由…			
	3	II 子どもと家庭 1家庭と家族 2家族の機能			2
	4	3家庭を取りまく地域社会 4親になるプロセス 5乳幼児期の子どもと家庭			
	5	IX 家庭支援に関わる法・制度 1子ども・子育てに関わる条約、法律			2
	6	2子ども子育てに関わるその他の重要な法律 3子育て支援施策の計画			
	7	X 子どもと家庭を支える機関や人 1児童相談所 2福祉事務所			2
	8	3子どもと家庭を支える専門機関と地域活動 4家庭裁判所 5教育関係機関			
	9	XI 子どもと家庭を支援する事業			2
	10	XII 家庭支援や地域の子育て支援の実際			
	11	授業の振り返り(第2回～第5回までの内容のまとめ)			2
	12	レポート1回目提出 ●家族の形態、機能、取り巻く地域社会は、どのように変化しているか延べよ。			
	13	I 家庭支援の対象と役割 1家族支援が求められている背景と意義			2
	14	2家庭支援の構造と理念 3家庭支援の技術 4サービス目的でみた家庭支援			
	15	III 保育者による家庭支援 1家庭支援における保育者の役割			2
	16	2保育所保育指針、幼稚園教育要領等にみる家庭支援 3保育者の姿勢 4職業倫理			
	17	IV 家庭支援の方法としての保育相談支援			2
	18	1保育相談支援とは 2相談支援の基盤となる保育技術 3保育相談支援の実際			
	19	VI 家庭への個別的な支援			2
	20	VII 在宅子育て家庭への支援			
	21	虐待・親にもケアを 一生きる力をとりもどすMY TREEプログラム			2
	22	DV(ドメスティック・バイオレンス)と虐待「家族の暴力」に援助者ができること			
	23	第11回の授業の振り返り(指定問題への対策)			2
	24	VIII 社会的養護を要する家庭への支援			
	25	V 特別なニーズを有する家庭への支援 1特別なニーズを有する家庭とは			2
	26	2障害のある子どもと保護者への支援 3虐待家庭・ひとり親家庭への支援			
	27	エンパワメントとレジリアンスの技法			2
	28	授業の振り返り(第7回～第14回までの内容のまとめ)			

シラバス					
令和 3	年度	学校名:	エルケア医療保育専門学校		
学科・学年	福祉保育科 2年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	子ども家庭支援論	担当者	前田 由紀実	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	社会の変化によって現在の家族がどのように変わってきているか。今までの地域社会や親族、家族が果たしてきた役割、機能は何か。子どもを取りまく社会環境を点検し、これからの家族のあり方、役割を考える。				
到達目標	現在の保育所に求められているのは、地域における子育てセンターとしての役割である。子育てを通し親や地域社会への援助の必要性とその方法を理解する。保育所の他にも、保健福祉センター、児童相談所、病院などの施設や機関、または子育てサークルなどの民間団体が子育てを支援している。これらは社会のニーズにどのように対応しているのか、その役割と機能を理解する。				
授業計画	内 容				
	29	これからの子ども家庭支援—課題と展望 レポート2回目提出			
	30	●虐待家族への支援(特にMY TREEペアレンツプログラム)について延べよ。			2
	合計時間数				30
教科書	橋本真紀・山縣文治編著『よくわかる家庭支援論 第2版』ミネルヴァ書房、2015年。				
時間外 学習	教科書等にて予習復習を兼ねた課題提出 レポート提出				
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育学科 2年次	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	幼児への特別な支援	担当者	酒井 洋	科目必修区分	必修
授業概要	障害児のおかれている社会的状況と各障害の特性を理解することにより、健常児との統合された環境で保育することの必要性和効果を理解する。				
到達目標	1. ノーマライゼーションの理念と障害児保育の実践が共通するものであることを理解する。 2. 対象となる障害について基本的な理解と保育支援方法を習得できている。 3. 関係機関との連携によって、安全・安心な保育実践が提供できることを理解する。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	障害の概要と対象・障害児保育の歴史の変遷			2
	2	知的障害の理解と支援・自閉症スペクトラム障害の理解と支援			2
	3	注意欠如・多動性障害の理解と支援・肢体不自由児の理解と支援			2
	4	視覚・聴覚障害の理解と支援・インクルーシブ保育と特別支援教育			2
	5	指導計画の作成と記録および評価・地域の専門機関との連携			2
	6	保護者や家庭に対する支援・諸検査による客観的なこども理解			2
	7	療育とは・発達支援の技法(特にTEACCHプログラムと感覚統合理論)			2
	8	障害児保育をとりまく(医療・保健、福祉、教育の)現状と課題			2
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	よくわかる障害児保育 第2版 ミネルヴァ書房				
時間外学習	予習・復習				
成績評価方法	出席(5点) 確認テスト(5点) 授業態度(5点) 課題・発表(5点) 評価テスト(80点)で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名： エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科2年	授業方法		講義		講義時期		後期	
授業科目	子ども家庭支援の心理学	担当者		安里悦子		科目必修区分		必修	
授業概要 及び 到達目標	1 生涯発達に関する心理学の基礎的な知識を習得し、初期経験の重要性、各時期の移行、発達課題等について理解する。 2 家族家庭の意義や機能を理解するとともに、親子関係や家族関係等について発達的に理解し、子どもとその家庭を包括的に捉える視点を習得する。 3 子育て家庭をめぐる現代社会状況と課題を理解する。 4 子どもの精神保健とその課題について理解する。								
授業計画	内 容							授業時間数	
	1	乳児期の発達① 新生児期 乳児期						1	
	2	乳児期の発達② 言葉の発達の基盤						1	
	3	幼児期の発達① (認知・言語・社会性・自我)の発達						1	
	4	幼児期の発達② 保育場面における遊びの発達について						1	
	5	学童期の発達① 学童期の発達を踏まえた教育支援						1	
	6	学童期の発達② これからの保幼小中接続						1	
	7	青年期の発達						1	
	8	成人期・中年期の発達						1	
	9	高齢期の発達						1	
	10	家族・家庭の意義と機能① 家族の定義・機能の変化						1	
	11	家族・家庭の意義と機能② 支援者として家族にどう向き合うか						1	
	12	家族関係・親子関係の理解① 乳幼児を育てる時期						1	
	13	家族関係・親子関係の理解② 親子関係への支援						1	
	14	子育ての経験と親としての育ち①子どもをもつことについての意義						1	
	15	子育ての経験と親としての育ち② 子育てと就業の両立が困難な社会状況						1	
	16	子育ての経験と親としての育ち③ ママ友関係						1	
	17	子育てを取り巻く社会的状況① 晩婚化・非婚化をめぐる状況						1	
	18	子育てを取り巻く社会的状況② 子育てを支える						1	
	19	ライフコースと仕事・子育て① ライフコースの歴史的変化と特徴						1	
	20	ライフコースと仕事・子育て② 性役割分業とライフコース						1	
	21	多様な家庭とその理解① 子どもと家庭を取り巻く様々な課題						1	
	22	多様な家庭とその理解② 多様な家族に向けたより具体的な支援						1	
	23	特別な配慮を要する家庭① 養育者のメンタルヘルス						1	
	24	特別な配慮を要する家族② 保育現場におけるトラウマインフォームド・ケア						1	
	25	子どもの生活・生育環境とその影響① 子どもの育ちの基本						1	
	26	子どもの生活・生育環境とその影響② 特殊な環境で育つということ						1	
	27	子どものこころの健康にかかわる問題① 子どもの習癖						1	
	28	子どものこころの健康にかかわる問題② ちょっと気になる子どもと発達障害						1	
	29	子どもとこころの健康にかかわる問題③ 保護者へのサポート						1	
	30	まとめ 終末テスト						1	
	合計時間数							30	
教科書	子ども家庭支援の心理学(中央法規出版)								
時間外 学習	教科書・プリントにて予習復習を行う。 レポート(1500字)作成や試験等で総合的に学習内容を習得する。								

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科2年	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	子ども家庭支援の心理学	担当者	安里悦子	科目必修区分	必修
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科2年		授業方法	講義		講義時期	通年	
授業科目	子どもの食と栄養		担当者	仲尾次 えりか		科目必修区分	必修	
授業概要	小児の発達・発育の特性、栄養に関する基本的な知識を踏まえ、小児期における心身の発達段階に応じた栄養法、食生活、集団給食、職位の重要性を理解する。							
到達目標	小児期における心身の発達段階に応じた栄養法、食生活、集団給食(保育所給食)食育の重要性を理解する							
授業計画	内 容							授業時間数
	1	栄養学について 沖縄の健康状態と現状						1
	2	第1講 子供の健康と食生活の意義						1
	3	第2講 栄養の基本						1
	4	第3講 栄養素の種類とはたらき						1
	5	第4講 日本人の食生活の目標						1
	6	第5講 献立作成・調理の基本						1
	7	第6講 乳児期の授乳の意義と食生活						1
	8	第7講 乳児期の離乳の意義と食生活						1
	9	第8講 幼児期の心身の発達と食生活						1
	10	第9講 学童期・思春期の心身の発達と食生活、生涯発達と食生活						1
	11	第10講 食育における養護と教育の一体性						1
	12	第11講 食育の内容と計画および評価						1
	13	第12講 地域や家庭と連携した食育の展開						1
	14	第13講 家庭や児童福祉施設における食事と栄養						1
	15	第14講 特別な配慮を要する子供の食と栄養①						1
	16	第15講 特別な配慮を要する子供の食と栄養②						1
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							
	25							
	合計時間数						16	
教科書	新 類良くライブラリ 子どもの食と栄養							
時間外 学習	事前に教科書を熟読し、内容理解に努める							
	レポート提出							
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価							
	学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	教員		備考					
	実務経験紹介							

シラバス

令和 3 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科2年	授業方法	実技	講義時期	通年
授業科目	子どもの食と栄養SC	担当者	仲尾次えりか	科目必修区分	必修
授業概要	小児の発達・発育の特性、栄養に関する基本的な知識を学ぶ				
到達目標	保育者としての小児期に適切な食事を提供できるよう、各時期の特性や栄養について理解させ、調理の技能の習得をめざす				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	栄養媒体について①			1
	2	栄養媒体の作成			1
	3	栄養媒体の作成			1
	4	栄養媒体の発表			1
	5	栄養絵本について			1
	6	栄養絵本について			1
	7	幼児食について			1
	8	離乳食について			1
	9	幼児期の栄養について			1
	10	幼児食実習			1
	11	幼児食実習			1
	12	幼児食実習			1
	13	離乳食について			1
	14	離乳食実習			1
	15	離乳食実習			1
	16	ミルク・市販のベビーフードについて			1
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	新 保育ライブラリ 子どもの食と栄養				
時間外学習	授業「子どもの食と栄養」にて理論を学び、スクーリング前に事前学習をする。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス					
令和 3	年度	学校名:	エルケア医療保育専門学校		
学科・学年	福祉保育科2年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	教育相談	担当者	比嘉恵子	科目必修区分	必修
授業概要	子ども達が家庭以外の集団活動をする事によって培われる人間関係やコミュニケーション能力、集団生活のスキルを身につけるための支援方法および各子ども個人のつまずきについて保育者として理解する。さらに子どもを支える家庭支援や地域社会との連携の取り方についても学ぶ。				
到達目標	多様化した現代社会の抱える問題を視野に入れながら、子育てに関する人間関係やコミュニケーションの取り方等の理論と実践(事例)を身につける。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	授業ガイダンス(各自の自己紹介、オリエンテーション等)			1
	2	第1章 よりよい子育て支援のために 演習(ブラインド・ウォーク)			1
	3	第2章 子育て支援に生かすカウンセリング理論			1
	4	1. 来談者中心療法 2. 精神分析 3. 行動療法 4. 論理療法 5. 家族療法			1
	5	第3章 子育て支援に生かすカウンセリングの技法			1
	6	○カウンセリングの実際 かかわり技法、演習(基本的傾聴の習得等)			1
	7	第4章 日常の保護者とかかわり方			1
	8	○演習(グループ学習による模擬事例の検討)			1
	9	○レポート<1冊目> 提出に向けての準備・作成 ※カウンセリングスキルのうち、「傾聴のスキル」「応答のスキル」「質問のスキル」について説明し、それらを幼児教育の現場で子どもや保護者への支援にどのように活用することができるか考え、まとめなさい。(1,500字)			1
	10				1
	11	○授業の振り返り「学びの確認」:第1章、第2章、第3章、第4章			1
	12	○科目終末試験対策:NO.1、NO.2、NO.5、NO.7、NO.9、NO.10			1
	13	第5章 養育困難をかかえる保護者への支援			1
	14	○学びの確認			1
	15	第6章 障害のある子どもをもつ保護者への支援			1
	16	○学びの確認			1
	17	第7章 精神疾患の疑いのある保護者の理解と対応			1
	18	○学びの確認			1
	19	第8章 親としての成長を支える			1
	20	○演習(ワーク)			1
	21	第9章 子育て支援に生かす構成的グループエンカウンター			1
	22	○演習(ワーク)			1
	23	○レポート<2冊目> 提出に向けての準備・作成 ※子どもの登校しぶりに関して、具体的な行動、背景となる子どもの心理的要因、環境的要因について説明しなさい。また登校しぶりを示す子どもに対し、カウンセリングマインドを生かした教師の支援の方法について考え詳しく述べなさい。(1,500字)			1
	24				1
	25	○授業の振り返り「学びの確認」:第5章、第6章、第7章、第8章、第9章			1
	26	○科目終末試験対策:NO.3、NO.4、NO.6、NO.8、NO.11、NO.12			1
	27	第10章 親の会へのサポートの実際、エンパワメントとレジリアンスの技法			1
	28	○エクササイズ:感情を表す表現、感情語彙リスト、その他			1
	29	第11章 保育者として自分と向き合う			1
	30	○エクササイズ:タイムライン ○科目終末試験対策:試験問題の確認と持ち込み「ノート」の整理			1
	合計時間数				30
教科書	石川洋子編集『子育て支援カウンセリング』図書文化社、2008年。				
時間外学習	教科書等にて予習復習を兼ねた課題提出 レポート提出、試験				

シラバス

令和 3	年度	学校名:	エルケア医療保育専門学校		
学科・学年	福祉保育科2年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	教育相談	担当者	比嘉恵子	科目必修区分	必修
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科2年	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	教職概論	担当者	伊志嶺 妙子	科目必修区分	必修
授業概要	教職、保育職に関する基礎的な内容の理解を深めながら、どのような教師として成長したらよいかを考える。				
到達目標	教職、保育職の意義やその役割、職務内容などの基本的な理解を通して、現在の保育・教育者には何が求められているのか、保育・教育者としての社会の期待に応えるためにはどのような努力をする必要があるのかについて自分なりの見識を有する。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	教職概論とは「教育・教師について考える」			2
	2	なぜ教師になりたいか「教師としての資質能力」～保育士の資質能力～			2
	3	近大的学校制度の創設と教師 「国家主義的教育体制の確立下における教師」「大正期、戦時下、戦後の教			1
	4	子どもの社会的発達過程と社会化「社会的発達環境の変容」 「仲間集団の現状と子どもの社会的発達」「地域社会の教育力の再構成」			3
	5	幼稚園・保育所・認定こども園「生活と遊び」「クラス担任の1日と一年」			3
	6	小学校での学び「専科教員の子どものかかわり」			1
	7	学校に関わりをもつ人々「チームとしての学校」 ～保育園・施設におけるチームワーク～			2
	8	レポート/テスト			2
	9	保育・教育とカウンセリングマインド 「保育・教育の場での対応の実務～ペアワーク～」			2
	10	教師の新たな役割「学校における社会体験とキャリア教育」			2
	11	教師と法律の関係「教育職員免許法と教員養成の改革」「教師の身分と服務義務」「教師にかかわるその他の法律」			2
	12	臨教審の発足と教育制度改革「臨教審以後の教育制度改革の動向」			2
	13	教育の質を高めるために「教員への道」～保育士になるということ～			2
	14	まとめ			2
	15	レポート/テスト			2
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	合計時間数				30
教科書	新艇 教職入門 ー未来の教師に向けてー				
時間外学習	事前に教科書を熟読し内容理解に努める				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【課題・発表(5P)】【レポート(40P)評価テスト(40P)】 で評価学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名： エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科2年		授業方法	講義	講義時期	前期	
授業科目	教育方法論		担当者	大城 彰子	科目必修区分	必修	
授業概要	保育所や幼稚園生活のなかで、幼児一人ひとりが、喜びと充実感を伴った学びの体験をし、成長する喜びを実感しながら発達に必要な体験を積み重ねていけるような保育の方法について考える。						
到達目標	・教育と保育の関係性について、特に保育という言葉の意味を理解し、発達障害の子どもたちへの支援の方法や統合保育とは何かを説明することができる						
授業計画	内 容					授業時間数	
	1～2	幼児教育と保育、児童中心主義の流れ				2	
	3～4	環境を通しての教育				2	
	5～6	遊びを通しての指導、「見える保育」と「見えない保育」				2	
	7～8	子どもの主体性と保育者の意図				2	
	9～10	保育者のさまざまな役割				2	
	11～12	遊びの中の学びを育む保育				2	
	13～14	気づく・試す・考える遊び				2	
	15～16	方法としての様々な保育形態				2	
	17～18	保育における評価				2	
	19～20	幼児期の教育と小学校教育の連関				2	
	21～22	幼児教育から生活科、総合的学習				2	
	23～24	家庭や地域と連携した保育				2	
	25～26	保育におけるカウンセリングマインド				2	
	27～28	子どもの健やかな育ちの支援、園生活に困難を抱える子どもの支援				2	
	29～30	試験対策				2	
	合計時間数					30	
教科書	幼児教育の方法、幼稚園教育要領解説						
時間外学習	レポート3,000字提出						
	近大試験						
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価						
	学校基準により4段階評価とする また、近大試験点数も考慮する						
担当詳細	教員		備考				
	実務経験紹介						

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科2年	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	健康(指導法)	担当者	山田 大介	科目必修区分	必修
授業概要	(目的)乳幼児期は生涯にわたる心身の健康の基礎を培う重要な時期である。保育者は健康・安全の知識を自ら持つだけでなく適切な環境を子どもたちにわかりやすく伝えることが重要である。 (概要)1. 子どもにとって望ましい遊びと、家庭・園・地域社会の生活の過ごし方を見直し、優れた理論を実践化していく。				
到達目標	子どもの「こころ」と「からだ」の健康について必要な知識とその指導、援助の技術・技能獲得を目標とする。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	現代人の健康と生活			1
	2	健全な心身の発育・発達にみる乳幼児期の発達課題とその特徴			1
	3	乳幼児期・児童期の子どもの健康な生活と遊び			1
	4	領域<健康>に関する保育内容とその方法			1
	5	園における健康づくりのための保育指導とその援助のしかた			2
	6	園における保育・衛生・安全の管理とその問題点			2
	7	健康保育における四季の生活と遊び			2
	8	保育のなかの健康行事と安全保育			2
	9	健康生活と遊びの科学			1
	10	新しい時代を生きる子どもと健康			2
	11	試験			1
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	「保育出版社 健康 理論編」・オリジナル資料				
時間外学習	テキストを基に授業の予習復習を行う。				
成績評価方法	【出席(20P)】【授業態度(20P)】【提出課題(レポート)(60P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科2年	授業方法	講義、演習	講義時期	後期
授業科目	教育実習事前事後指導	担当者	仲地 あやの	科目必修区分	必修
授業概要	1. 幼稚園の機能と役割について知る。 2. 幼稚園教諭として必要な実践的・実技的な基礎スキルを身に着け、幼稚園教育実習に備える。 3. 幼稚園教育実習での自己の目標と課題を明確にする。				
到達目標	1. 事例検討を通して子どもの変容、幼稚園教諭および幼稚園の役割を理解し、討議する。 2. 日誌の書き方や指導案の作成方法を理解し、実際に記述する。 3. 実技的な基礎スキルを身に着け、発表し合う。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	幼稚園教育の基本			1
	2	事例から学ぶ			1
	3	実習日誌の書き方			1
	4	指導案の考え方			1
	5	指導案の作成			1
	6	保育と児童文化財の活用について			0.5
	7	やってみよう、絵本・紙芝居の読み聞かせ			1
	8	手遊び、歌遊び、わらべうた等			1
	9	振り返り			0.5
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				8
教科書	幼稚園教育要領、実習ガイド「同文書院」				
時間外学習	牛乳パック等を利用して事前に人形を作成しておき、当日持参すること。 また、手遊びを1つ、手描きの資料と共に準備して来ること。更に、好きな絵本を1冊持参すること				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科2年	授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	音楽表現技術	担当者	島仲尚子	科目必修区分	必修
授業概要	過去2年間で身につけた声楽とピアノの技術を発展させ、より豊かな音楽表現をめざす。人前でピアノ伴奏ができるようになる。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・保育の現場で必要な曲を一通り弾けるようになる ・クラス全員の前で弾き歌いができるようになる ・クラス全員が歌う中でピアノ伴奏ができる 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	声楽 クラス全体基礎練習・童謡の歌唱			2
	2	声楽 グループレッスン			3
	3	声楽実技試験 記録票②③			2
	4	ピアノレッスン			5
	5	ピアノ 実技試験 記録票②③			4
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	音楽<ピアノ教本>、音楽<声楽教本>				
時間外学習	各自毎日ピアノの練習をすること				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科2年	授業方法	演習・講義	講義時期	前期
授業科目	幼児と造形表現	担当者	喜屋武千恵	科目必修区分	必修
授業概要	美術館等の公共施設の見学を通し、鑑賞学習について楽しく感性豊かに学ぶ。又、芸術文化に触れる喜びを体験する重要性を知り、子どもたちへ伝えていける保育者の育成を目指す。演習では「琉球玩具制作」を通し、伝承遊びと手作りおもちゃの素晴らしさを学び、次世代へと継承することの大切さについて考察する。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設を活用する実習として、「沖縄県立博物館・美術館」を見学し、子ども達を引率するにあたっての注意点、作品鑑賞のマナー、芸術文化に触れることの楽しさをわかりやすく伝える工夫などについて学ぶ。 ・博物館で見学体験した昔の手作りおもちゃ(琉球玩具)を、色画用紙やソフトテープ、さらにアダンの葉などの自然素材を用いて制作し、自然と触れ合う喜びを味わい、失われゆく伝承遊びの大切さについて学ぶ。 ・道具や材料の安全で有効な扱い方を学ぶ。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	<1日目> ・沖縄県立博物館・美術館見学 ・感想文作成(見学を終えて) ・博物館、ふれあい体験室等、見学体験を通して、手作りおもちゃ(琉球玩具)について学習する。			8
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9	<2日目> ・琉球玩具制作 ・展示、作品鑑賞 ・レポート制作 (図画工作SCを終えての所感、伝承遊びについて)			8
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	合計時間数				16
教科書	オリジナル資料				
時間外学習	レポート作成1500字				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科2年	授業方法	実習	講義時期	後期
授業科目	幼児と健康	担当者	瀬名波 敦	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児と健康について理解を深める。 ・幼児期での運動あそびや身体活動、道具を使用したあそびなど、理解を深める。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「今の時代を生きる子どもたち」に対する運動あそびのもつ教育的意義について説明できる。 ・各種の運動あそびを素材とした短期の指導計画を作成することができる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション、アイスブレイキングゲーム			1
	2	コミュニケーションゲーム			1
	3	体づくり運動、自重運動			2
	4	マット運動① ※一つの技を修得する。三点倒立。倒立前転。			2
	5	マット運動② ※複数の技を組み合わせる。			2
	6	実技テスト、一日目の振り返り			1
	7	アップ、身体の仕組み、体幹トレなど			1
	8	マット運動③ ※複数の技を組み合わせる。			2
	9	ボールを使った遊び、独自ルールの決め方・行わせ方			1
	10				1
	11	2日間の振り返り			1
	12	振り返り発表			1
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	オリジナル資料				
時間外学習	レポート作成1500字提出				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名： エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育学科 2年次	授業方法		講義		講義時期		前期	
授業科目	障害児保育	担当者		酒井 洋		科目必修区分		必修	
授業概要	1. 障害とは何か、またノーマライゼーションの理念とは何かを学ぶ。2. 各障害の特徴と対応を学ぶ。3. 障害児保育の現状と課題を理解し、医療・保健、福祉、教育との連携の必要性を学ぶ。								
到達目標	障害児保育の基礎理念がノーマライゼーションであることを理解し実践できる。また、障害の中でも発達障害について、その特徴を理解し対応を実践できる。								
授業計画	内 容							授業時間数	
	1	障害の概要と対象							1
	2	インクルーシブ保育と特別支援教育							1
	3	障害児保育の歴史的変遷							1
	4	知的障害児の理解と援助							1
	5	発達障害児の理解と援助							2
	6	感覚の特性と共感							1
	7	視覚・聴覚障害児の理解と援助							1
	8	肢体不自由児の理解と援助							1
	9	重症心身障害、医療的ケアとは							1
	10	障害の重い子どもとのかかわり							2
	11	個別の支援計画							1
	12	保護者や家庭に対する支援							1
	13	地域の専門機関との連携							1
	14	試験							1
	15								
	16								
	17								
	18								
	19								
	20								
	21								
	22								
	23								
	24								
	25								
	合計時間数							16	
教科書	よくわかる障害児保育 第2版 ミネルヴァ書房								
時間外学習	予習・復習								
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする								
担当詳細	教員	備考							
実務経験紹介									

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科2年	授業方法	講義とグループワーク	講義時期	後期
授業科目	子育て支援SC	担当者	富盛さゆり	科目必修区分	必修
授業概要	保育士の行う子育て支援の特性、支援の展開、支援とその実際(内容・方法・技術)について、「事例」を通して、DVDや資料を基に授業を進め、援助技術を活用できるよう設題設定して練習する。				
到達目標	保育士の行う保育の専門性を背景とした保護者に対する相談、助言、情報提供、行動見本の提示等の支援(保育相談支援)について、その特性と展開を具体的に理解する。また、保育士の行う子育て支援について、様々な場や対象に即した支援の内容と方法及び技術を、実践事例等を通して具体的に理解する。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	1日目 グループワークによる保育実習報告会(聴く体験、聴いてもらう体験)			1
	2	保育士の行う子育て支援の特性(保育所保育指針、児童福祉法)／子どもの保育とともに行う保護者の支援／DVD1			1
	3	日常的・継続的な関わりを通じた保護者との相互理解と信頼関係の形成／連絡帳を見直そう			1
	4	保護者や家庭の抱える支援のニーズへの気づきと多面的な理解／全国保育士倫理綱領／DVD2			1
	5	子ども・保護者が多様な他者と関わる機会や場の提供／保育士の行う子育て支援の展開／子ども及び保護者の状況・状態の把握／支援の計画と環境の構成／支援の実践、記録、評価、カンファレンス			1
	6	職員間の連携・協働／社会資源の活用と自治体、関係機関や専門職との連携・協働／要対協			1
	7	保育士の行う子育て支援とその実際(内容・方法・技術)／保育所等における支援／守秘義務			1
	8	地域の子育て家庭家庭に対する支援／障害のある子ども及びその家庭に対する支援／特別な配慮を要する子ども及びその家庭に対する支援／保育所保育指針第4章「子育て支援」写本／(1日目感想提出)			1
	9	2日目 子ども虐待の予防と対応／要保護児童等の家庭に対する支援／DVD3 ／多様な支援ニーズを抱える子育て家庭の理解／DVD4			1
	10	面接の技術(傾聴・うなづき・繰り返し・沈黙への対応・非言語的技法)			1
	11	構成的グループエンカウンターによる自己理解他者理解体験(フリーウォーク／バースデーライン／自己紹介と握手／豚の足／インタビュー)			1
	12	面接の技術実践練習			1
	13	自分を知る／タイプA行動／エゴグラム			1
	14	事例研究グループワークと発表			1
	15	人を支援するためには？(保育者同士の関係／自己と向き合う／自分でできるストレス解消法)			1
	16	保育所保育指針第4章「子育て支援」写本／(2日目感想提出)			1
	合計時間数				16
教科書	保育所保育指針、教務準備資料、近大「教育相談」テキスト				
時間外学習	保育所保育指針解説書第4章(P327～342)をしっかりと読んでおくこと。				
成績評価方法	グループワークへの貢献度、授業態度、提出物などから総合的に判断する。				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科 2年	授業方法	講義・演習	講義時期	後期
授業科目	社会的養護Ⅱ	担当者	上原 健二	科目必修区分	必修
授業概要	わが国の社会的養護を必要とする子どもや家庭の状況を踏まえた上で、施設養護や里親の入所・委託中を中心に具体的な支援について学ぶ。家庭生活との連続性を踏まえて、入所・委託の前後のつながりを意識しつつ、家族再統合や社会的養育の視点を捉える。				
到達目標	施設入所や里親などの社会的養護の実際の支援について他者に説明できるようになる。 社会的養護を利用する子どもの生活がイメージできるようになる。 入所・委託の前後を踏まえて、家庭や地域社会との支援のつながりを認識できるようになる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション:“社会的養護内容”の理解について			1
	2	社会的養護における子どもの理解			2
	3	社会的養護の内容① 日常生活支援			2
	4	社会的養護の内容② 心理的支援			2
	5	社会的養護の内容② 自立支援			2
	6	社会的養護に於けるソーシャルワーク			1
	7	アセスメントと個別支援計画①			2
	8	アセスメントと個別支援計画②			2
	9	社会的養護における家庭支援			1
	10	テストと振り返り			1
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	プリント等を配付する。				
時間外学習	授業前には「社会的養護Ⅰ」で学んだ知識を改めて確認しておく。 授業の終了後は各回の内容の振り返りを各自で行う。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科2年		授業方法	演習		講義時期	前期		
授業科目	保育実習事前事後指導Ⅰ(保育所)		担当者	富盛さゆり		科目必修区分	必修		
授業概要	保育実習指導授業を補完するものとして、日誌見本を写本する。また実習中に予測される子どもとの場面の対応をグループで議論し合ったり、掃除の方法や必要性、簡単なわらべ歌遊び、実習後の流れなどを知ること、実習全般について具体的総合的に理解を深め意欲を高める。								
到達目標	保育実習の全体的な枠組みを理解し、実習に臨む心構えをつくる。実習日誌の書き方や、掃除用具の扱い方など具体的な体験を通して学習し、それらに関する知識と技術を身に付ける。								
授業計画	内 容						授業時間数		
	1	日誌確認／発達確認(指針、サブテキスト、資料Ⅰ)						1	
	2	グループワーク「こんなときどうする?」、発表、提出						1	
	3	資料Ⅱ(実習ハンディブックより)						2	
	4	DVD視聴「ゲンバビト(働いてから笑おう)ハプニング続出! 保育園の昼と夜」						0.5	
	5	テキスト読み合わせ						0.5	
	6	掃除実践(ほうき、モップ、雑巾絞り)						1	
	7	資料Ⅲわらべうた遊び実践						0.5	
	8	資料Ⅳ実習後の流れについて(日誌提出方法、お礼状、報告書)						0.5	
	9	日誌見本写本／感想提出						1	
	10								
	11								
	12								
	13								
	14								
	15								
	16								
	17								
	18								
	19								
	20								
	21								
	22								
	23								
	24								
	25								
	合計時間数						8		
教科書	近大指定テキスト、保育所保育指針解説書、授業にて使用のサブテキスト、教務準備資料								
時間外学習	実習準備授業(模擬保育)み積極的に取り組むこと。								
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする								
担当詳細	教員		備考		掃除・わらべうたの実践に適切な服装で参加。要掃除道具関連準備				
実務経験紹介									

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科2年		授業方法	講義		講義時期	後期	
授業科目	保育実習事前事後指導 I (施設)	担当者	富盛さゆり		科目必修区分	必修		
授業概要	施設における保育内容と養護、施設の役割と機能、施設実習日誌の書き方、指導案の書き方、実習後の流れを学び、施設実習に関して基礎的に理解する。							
到達目標	①保育士資格取得における保育実習の全体的枠組みを理解し、施設実習の重要性を確認し実習に臨む心構えを作る。②実習先施設全般について学ぶ。③実習日誌や指導計画に関わる概要を学ぶ。④実習後の流れを確認する。							
授業計画	内 容							授業時間数
	1	保育士資格取得における必修科目としての施設実習の意味(プリント①、テキスト読み合わせ①、動画①「放課後児童デイ」)						1
	2	対象となる子ども・利用者の実態／何を見るか・どのように関わるか(テキスト読み合わせ②、動画②「長良医療センター後編」)						1
	3	実習課題(目標)の設定／実習日誌について(テキスト読み合わせ③・動画③「乳児院」)/乳児院						1
	4	動画④「児童養護施設」/児童養護施設/母子生活支援施設/児童自立支援施設/児童相談所・一時保護施設/児童心理治療施設/福祉型障害児入所施設(テキスト読み合わせ④)						1
	5	動画⑤「重症心身障害」/医療型障害児入所施設・QOL/児童発達支援センター(福祉型・医療型)/障害者支援施設・指定障害者福祉サービス事業所(テキスト読み合わせ⑤)						1
	6	実習の注意点/オリエンテーションについて/実習中こんな時どうする/現場の職員の声から学ぼう/守秘義務の重要性/動画⑥「作業所」(資料読み合わせ)						1
	7	報告会資料について/実習施設別学習						1
	8	まとめ/プリント①記入・感想提出						1
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
	合計時間数						8	
教科書	近大テキスト、実習報告会資料、教務準備プリント・資料集							
時間外学習	・各自の実習先HP等により事前学習							
	・実習先場所の通勤方法確認、実習先または他の施設にてボランティア体験学習(任意)							
成績評価方法	授業態度、発表内容、提出物などから総合的に判断する。							
担当詳細	教員	備考	各学生はスマホ持参。要動画視聴準備。					
	実務経験紹介							

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	保育実習 I (保育所)	担当者	各実習園	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・保育現場で保育を経験することにより、これまで学習してきた理論や技術が、保育の実践と具体的にどのようにつながるか理解することができる。 ・実践を通じて、保育の技術、能力を向上させる。 				
到達目標	1、保育所の内容、昨日について理解する(保育所の1日の流れやプログラム理解など) 2、保育所における子どもの理解(年齢、月齢ごとの子どもの発達とその特徴など) 3、保育所における保育者の職務内容、役割などを理解する 4、日誌や指導案の書き方を学ぶ。 上記の観点から保育所における保育がどのようになされているか理解する				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	観察実習 ・各年齢別に観察実習を行い、乳幼児の実態、保育者の援助の仕方、保育の流れについて理解する			40
	2	参画型実習 ・実際に乳幼児に接し担任保育士の補助的活動を行い体験的に理解する ・学んだ知識や技術を現場で実践する(ピアノ、手遊び、部分実習含む)			40
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	合計時間数				80
教科書	新訂 幼稚園・保育所・児童福祉施設等実習ガイド				
時間外学習	保育研究、保育実習指導 I、保育実習事前事後SCを受講することにより保育実習を総合的に学ぶ				
成績評価方法	1、子どもとの関係(25点)2、保育の計画(25点)3、実践上の方法技術(25点)全体的な実習態度(25点) 総合評価として100点満点で評価する				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	各実習園				

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科2年	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	ピアノ演習Ⅱ	担当者	島仲尚子	科目必修区分	必修
授業概要	保育者として必要なピアノの技術を習得し、現場で活かしていくことを可能にする。音楽する喜びを知り、音楽を子供たちとのコミュニケーションツールとして活用できる技術と態度を身につける。				
到達目標	・保育の現場で歌われる歌を数多く知り、正しく歌えるようになる ・童謡のピアノ伴奏のレパートリーを増やす 曲数は各学生の進度による ・弾き歌いができるようになる				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション			1
	2	自主練習と個人レッスン 季節の歌 記録票②			37
	3	自主練習と個人レッスン 生活・行事の歌 記録票③			10
	4	自主練習と個人レッスン 動物・乗物の歌 記録票③			18
	5	自主練習と個人レッスン 手遊び歌・その他 記録票③			18
	6	自主練習と個人レッスン 復習			20
	7	実技試験			10
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				114
教科書	音楽<ピアノ教本>、音楽<声楽教本>				
時間外学習	各自毎日ピアノの練習をすること				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科2年	授業方法	演習・講義	講義時期	後期
授業科目	パソコン演習Ⅱ	担当者	仲里 優子	科目必修区分	必修
授業概要	・表計算ソフト(Microsoft Excel)を用いてビジネス社会における簡単なワークシートの作成とソフトの基本操作を身につける。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な表が作成ができる。 ・グラフや図形を用いて実務的な書類を作成できる。 ・Excel検定3級の取得 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション 表計算ソフトとは セルに入力できるデータの種類 四則演算 数式のコピー			2
2	表作成 いろいろな貼り付け 列幅・行高の設定 罫線			2	
3	セルの書式設定 (フォント 配置 表示形式)			2	
4	オブジェクトの作成 (図形の作成 ワードアート)			2	
5	関数①(SUM AVERAGE MAX MIN) 数式のコピー(書式なしコピー)			2	
6	確認演習 練習問題1 問題1～問題2の(4)まで			2	
7	関数②(ROUND IF) 確認演習(練習問題1 問題2(5)～(10)まで			2	
8	データベース(テーブルとして書式設定 フィルタ 並べ替え) 確認演習 練習問題1 問題3			2	
9	グラフの作成 確認演習 練習問題1 問題4			2	
10	印刷設定 確認演習 練習問題1 問題5 スパークライン 関数確認問題			2	
11	練習問題2			1	
	練習問題3			1	
12	模擬問題1			1	
	模擬問題2			1	
13	模擬問題3			1	
	模擬問題4			1	
14	模擬問題5			1	
	模擬問題6			1	
15	模擬問題7			1	
	サンプル問題			1	
	合計時間数			30	
教科書	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集(2016対応)				
時間外 学習	授業時間内未消化問題の演習				
	タイピング能力の向上				
成績評価 方法	出席(5P)、確認テスト(5P)、授業態度(5P)、提出課題(5P)、評価テスト(80P)で評価				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科・2年次	授業方法	演習・講義	講義時期	前期
授業科目	基礎実践Ⅱ	担当者	瀧石 智美	科目必修区分	必修
授業概要	保育者は相手を中心に考え行動し、それを正しく伝えることが必要です。保育実習生としての振る舞いの他、電話対応の実技を通し、配慮があり必要な情報を得ながら丁寧な言葉遣いを身につけることを目指します。ほかにビジネス文書知識や冠婚葬祭のマナーも学びます。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 電話対応を通し、正確に情報を聞き相手に伝える力を身につける(伝言メモ作成) 保育実習時の書類押印の仕方、個人情報の取り扱いを知る 印象良い立ち居振る舞いができる 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	保育現場編:電話対応①(受信業務)グループ討議→ロールプレイング			2
	2	保育現場編:電話対応②(受信業務)グループ練習→実技試験			2
	3	保育現場編:電話対応①(発信業務)グループ討議→ロールプレイング			2
	4	保育現場編:電話対応②(発信業務)グループ練習			2
	5	保育現場編:電話対応③(発信業務)グループ練習→実技試験			2
	6	個人情報の取扱(漏えい事件を参考に、保育現場での対応策を考える)			2
	7	ビジネス文書(基本様式、メール・FAXの知識)			2
	8	ビジネス文書(あて名書き・押印のマナー)			2
	9	冠婚葬祭のマナー(上書き等)			2
	10	クレーム対応・食事のマナー			2
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	合計時間数				20
教科書	保育のマナーと言葉・オリジナル資料				
時間外学習	課題プリントやテキストの予習復習を行う				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科2年	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	保育研究Ⅱ	担当者	伊志嶺 妙子	科目必修区分	必修
授業概要	・子どもを楽しませる技術を習得し実践する (パネルシアター作成・実演、手遊び、絵本の読み聞かせ、自己紹介グッズ)				
到達目標	・実習やインターンシップなど、子どもとの関わりの中で実践し技術を高める				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	行事予定役割表、誕生表			10
	2	保育園壁面づくり			20
	3	パネルシアター作成			20
	4	自己紹介グッズ			9
	5	パネルシアター練習			10
	6	パネルシアター実演			4
	7	玩具作り			18
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				91
教科書	最新 保育園幼稚園の実習 完全マニュアル				
時間外学習	保育インターンシップ、制作内容決め				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科2年	授業方法	講義・演習	講義時期	通年
授業科目	実習指導Ⅱ	担当者	伊志嶺 妙子	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・保育実習の全体的な枠組みを理解する。 ・指導案の作成や実習日誌の書き方などに関わる知識と技術を身に着ける。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・保育実習の目的、意義、内容を理解する。 ・手遊び、絵本の読み聞かせなど教材や設定保育などの技術を身に着ける。 ・実習園の保育内容に沿った指導案の作成や各年齢に応じた実習記録の書き方を習得する。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	実習の目的・心構え / 実習期間・保育実習(インターンシップ)の内容			6
	2	指導案指導・作成・添削			18
	3	実習前インターンシップ			4
	4	模擬保育			20
	5	実習日誌作成			2
	6	実習日誌書き方指導			4
	7	実習記録の書き方指導			17
	8	実習オリエンテーション準備			4
	9	保育実習お礼状作成			4
	10	保育実習振り返り・評価			4
	11	保育実習報告会準備			10
	12	保育実習報告会(リハーサル)			4
	13	令和4年度保育実習(保育園、施設)教育実習の実習先決め			10
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				107
教科書	新訂 幼稚園・保育所・児童福祉施設等実習ガイド/その他資料				
時間外学習	保育実習Ⅰ(各保育園にて10日間)責任実習準備				
成績評価方法	出席(5点)指導案(5点)授業態度(5点)課題・発表(5点)模擬保育(80点) 合計100点満点で評価する				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科2年	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	実務研究Ⅱ	担当者	伊志嶺 妙子	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> 本実習の前に実践を通して、保育の技術、能力を向上させる 小規模保育所での実習にて0、1、2歳児の発達や関わり方を知る 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 実習内容を整理し、課題を発見することができる 本実習に向け目標を設定し、指導案の立案や実習記録の書き方を習得する 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	1日目:学校で学んだ知識や技術をもとに現場での業務の補助業務を行う			6
	2	2日目:実践的に関わることで「こどもへの理解」を深める			6
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				12
教科書	新訂 知りたいときにすぐわかる幼稚園・保育所・児童福祉施設等実習ガイド				
時間外学習	保育実習指導、保育実習事前事後指導、保育実習Ⅰ、また実務研修後、記録の書き方講座受講				
成績評価方法	出席、実習態度で評価。 学校基準により4段階評価とする。				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	わかめ保育園 他各実習園				

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科2年	授業方法	演習・講義	講義時期	通年
授業科目	総合学習Ⅱ	担当者	伊志嶺 妙子	科目必修区分	必修
授業概要	教育理念に掲げる「豊かな人間性」を育むため、学内外の様々な授業や行事を通して協調性・思いやり・気配り・積極性・感謝など自身の体験を通して身につける科目として位置付ける。				
到達目標	学生クレド(感謝、感動、思いやり・気配り、明朗、挨拶、素直、プラス思考、チャレンジ精神、永久戦力)に基づいて行動することが出来る。				
授業計画	内 容				授業時間数
1	【進級オリエンテーション】 目標設定、手引きの読み合わせ、年間スケジュール確認、学生証作成など				10
2	【保育科交流会】 新入生歓迎を含めた(場所:那覇市民体育館)				4
3	【新入生歓迎会】 大原・エルケア合同の全体スポーツ大会(場所:那覇市民体育館)				6
4	【志講演会】 作家の喜多川泰氏を招いての講演会				2
5	【ビーチパーティ】 大原・エルケア合同のビーチパーティ(場所:あざまさんさんビーチ)				6
6	【清掃ボランティア】 漫湖公園内でゴミ拾いボランティア実施				2
7	【性教育】 助産師の方を招いての講話				2
8	【保育園ボランティア活動】 保育実習前みらい保育園ボランティアなど				40
9	【レポート作成】 近大科目(試験・授業)のレポート作成 試験問題対策(課題22H)				75
10	【校内行事】 沖専各体育大会、その他				30
11	【救急救命講習会】 めぐみの森保育園本間園長を講師に招いての講習会				2
12	救急救命学習				8
13					
14					
15					
	合計時間数				187
教科書					
時間外学習	各授業・行事における事前準備や調べ学習を指示。 前後の各実施委員会活動				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科3年		授業方法	講義・演習		講義時期	前期
授業科目	乳児保育		担当者	與那嶺 奈美		科目必修区分	必修
授業概要	テキストや保育所保育指針、その他の参考資料を用いて、3歳未満の発達過程やその保育の意義を理解し、援助の方法を学ぶ。さらに乳児保育における安全管理、保護者との連携の在り方、連絡帳の書き方、個別計画の必要性など演習を通して理解する。						
到達目標	子どものあるがままの姿を理解し、保育できるように子どもの成長発達や発達課題、保育内容、保育実践の方法を学習し、知識と技能の基礎を身につける。また、子育てを担う保護者を支援する保育者としての役割を自覚し、支援を行う上で必要な知識や技能を習得することを目標とする。						
授業計画	内 容						授業時間数
	1	乳児保育とは・・・ 乳児保育はなぜ必要か					2
	2	乳児保育の歴史と現状					
	3	子ども子育て支援新制度					2
	4	乳児保育に関連する法律のいろいろ					
	5	保育所保育指針における乳児保育のポイント					2
	6	乳児の発達(こころ・ことば・からだ)について					2
	7	デイリープログラムについて					2
	8	保育士同士の連携について					
	9	乳児をとりまく協力関係を目指して					2
	10	こどもの育ちを保護者と分かち合う					
	11	保護者を支える					2
	12	地域との連携の必要性					
	13	乳児との触れ合いの基本について					2
	14	レポート対策①					
	15	人工乳・冷凍母乳の扱い、食事の援助と環境					2
	16	食物アレルギーについて					
	17	衣服の特徴と着替えの配慮のポイントについて					2
	18	睡眠・休息の援助と環境					
	19	排泄の援助と環境について					2
	20	乳児のからだを正式に保つために					
	21	こどもの生活の場を清潔に保つために					2
	22	トラブルの背景と保護者との連携					
	23	乳児期特有の病気とくすりの扱い					2
	24	乳児を事件・事故から守る方法					
	25	まとめ 終末テスト レポート対策②					2
	26	実践 抱っこ 授乳 衣服の着せ方 脱がせ方 おむつ替えと沐浴・清拭					2
	合計時間数						30
教科書	はじめて学ぶ乳児保育:志村聡子・保育所保育指針ハンドブック:大場幸夫・演習で学ぶ乳児保育:善本眞弓						
時間外学習	教科書に付属のワークシートを用いて予習復習を行う。						
	レポート(1500字)作成(2回)や終末テスト、等で総合的に学習内容を習得する。						
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	教員		備考				
実務経験紹介							

シラバス

令和 3 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科 3年	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	乳児保育SC	担当者	與那原 時子	科目必修区分	必修
授業概要	1、乳児保育の「保育の必要性」と「乳児保育に求められていること」を学ぶ 2、乳児保育の内容について学ぶ 3、乳児期の発達の特徴と乳児との適切なかかわり方を学ぶ				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 社会的背景から就学前教育・保育の大切さの根拠を学ぶ。 乳児期の子どもの発達や成長に保育者のかかわりが大きくかわっていることを学ぶ。 乳児期の発達過程を意識して、乳児期の子どもの具体的な関わり方や対応を学ぶ 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	乳児保育の必要性についてまなび、社会的背景を知る			1
	2	保育所保育の基本原則			1
	3	保育における養護と教育の一体化			1
	4	乳児保育に関わるねらい及び内容			2
	5	1歳以上3歳未満児の保育に関わるねらい及び内容			2
	6	家庭(保護者)との連携及び職員間の連携			1
	7	ロールプレイ1(関わり方)			2
	8	ロールプレイ2(絵本の読み聞かせ)			5
	9	ロールプレイ3(授乳と食事の食べさせ方・沐浴・おむつ替えの仕方)			
	10	乳児保育の振り返り			1
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	志村聡子編書「初めて学ぶ乳児保育」同文書院 /				
時間外学習	乳児期にふさわしいと思われる絵本をスクーリングに持参する				
	ワークシート及び課題作成				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
	実務経験紹介				

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科3年	授業方法	演習・講義	講義時期	後期
授業科目	保育・教職実践演習	担当者	大城 彰子	科目必修区分	必修
授業概要	・教育実習Ⅰ・Ⅱ 日誌や評価表から実習を振り返り、保育者に求められる資質・専門性を高める。				
到達目標	・保育の場における保育実践力を育む方法と内容を知る。 ・履修カルテを活用し教育実習の振り返りを行い、自己評価と総合自己評価を行う。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1～2	・保育とは、保育者の仕事とは(育つ子どもと保育者の役割)			2
	3～4	・保育実践力を育む保育・教職実践演習(幼稚園教諭及び保育士の専門性)			2
	4～5	・保育の場における保育実践力(Ⅰ～Ⅲ)			2
	6～8	・保育実践力を育む方法と内容(Ⅰ～Ⅳ)			2
	9	・ワーク① 事例研究 幼・保・認子ども・小の連携の取り方			1
	10	・ワーク② 事例研究 イキイキと遊ぶ子どもの生活について			1
	11	・ワーク③ 保育のねらいを踏まえた指導計画作成			1
	12	・ワーク④ 事例研究 子どもの思いの理解と保育者の願い			1
	13	・ワーク⑤ 事例研究 子ども同士のトラブルに保育者はどのようにかかわるか			1
	14	・ワーク⑥ 事例研究 特別な配慮を必要とする子どもに対する援助と連携			1
	15～16	・教育実習振り返り及び履修カルテ記入			2
	合計時間数			16	
教科書	保育・教職実践演習(第2版)小原敏郎編著 建帛社 平成30年 ¥1,944 他2冊				
時間外 学習	保育・教育実習にて実践				
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
	実務経験紹介				

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科3年	授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	保育・教職実践演習SC	担当者	大城 彰子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・自己にとって何が課題かを自覚し必要に応じて不足している知識や技能等を補い、その定着を図る ・自ら学びを振り返り保育士、幼稚園教諭として必要な知識・技能の習得を確認する 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的に子ども理解を深め、保育技術の向上を図り、保育士・幼稚園教諭としての使命感と職務内容について理解する。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1～2	・自分の強みや弱さ、課題を知り、改善方法を知る			2
	3～4	・子どもを取り巻く環境の変化(新聞記事より)			2
	5～6	・自分の住んでいる地域について(学校周辺の安全地図作成)			2
	7～8	・保育者としての使命感と教育的愛情			2
	9～10	・子ども理解の方法と実際			2
	11～16	・保育技術を磨こう(動物を描く(図鑑参考)、石鹸クリーム、新聞紙で遊ぶ)			6
	合計時間数				16
教科書	保育・教職実践演習(第2版)小原敏郎編著 建帛社 平成30年 ¥1,944 他2冊				
時間外学習	<ul style="list-style-type: none"> 保育・教職実践演習(講義)にて、知識を学ぶ 実習にて実践を学ぶ 				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科3年	授業方法	講義・演習	講義時期	通年
授業科目	子どもの保健	担当者	百名奈保	科目必修区分	必修
授業概要	1、子どもに起こりやすい病気や事故について理解する 2、障害のある子どもの特徴を理解する 3、医学的・科学的な判断力(メディアリテラシー)を身につける				
到達目標	1、子どもに起こりやすい病気や事故を知り、子どもへの接し方や事故対策を計画することができる 2、障害のある子どもに合った対応の仕方を見つけ、適切に保育ができる 3、医学的・科学的な判断力(メディアリテラシー)を身につけ、正しい情報収集ができる				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	小児の疾病の特徴、保健活動の記録			1
	2	呼吸器疾患			1
	3	重要な感染症、保育現場における衛生管理			1
	4	消化器疾患			1
	5	循環器疾患、泌尿・生殖器疾患			1
	6	中枢神経系疾患			1
	7	代謝・内分泌疾患、血液、腫瘍性疾患			1
	8	アレルギー性疾患			1
	9	整形外科疾患			1
	10	その他の疾患(耳鼻咽喉科、皮膚科、眼科)			1
	11	SIDS			1
	12	発達障害、虐待予防			1
	13	保育所での感染症の取り扱い			1
	14	予防接種			1
	15	身体障害のある子どもとその対応			1
	16	疾病異常と支援体制			1
	17	子どもの事故予防(グループワークを含む)			2
	18	救急時の対応(発熱、熱中症、咳、頭痛、下痢、嘔吐)			2
	19	救急時の対応(発疹、鼻血、切り傷、頭部打撲、刺し傷、虫刺され)			2
	20	災害への備え			1
	21	症状別:受診のタイミング、ホームケア(グループワークを含む)			1
	22	月齢別運動発達と関わり方のポイント			1
	23	母乳と育児粉乳の利点・欠点			1
	24	小児の生活と健康(入浴、むし歯予防、衣服のコントロールなど)			1
	25	子どもの気になる行動(夜泣き、夜尿症、爪かみ、チック、どもり、指しゃぶりなど)			1
	26	トイレトレーニング			1
	27	子育ての新常識(昔と今と変わったところ)			1
	合計時間数				30
教科書	「よくわかる子どもの保健」(ミネルヴァ書房)竹内義博・大矢紀昭 編				
時間外学習	教科書・プリントにて予習復習を行う。 レポート(1500字)作成や試験等で総合的に学習内容を習得する。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科3年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	保育の心理学	担当者	伊志嶺 妙子	科目必修区分	必修
授業概要	保育者として子どもの精神発達の原理や道筋を理解し、子ども達のその後の発達像を思い描くことで「今」の子ども達の発達にとって必要な援助を明らかにしていく。				
到達目標	発達の基本的な知識や子どもの発達の特徴を学び、保育者として重要な「見通し」をもった発達の支援が実践できるようになる。				
授業計画	内 容				授業時間数
1	発達心理学の課題 「発達心理学について」「研究テーマを考えてみよう」				2
2	発達についての理論 「様々な視点で論じられてきた」「発達理論昔と今では」				2
3	言語の発達 「どのように言語を獲得していくか」「言語発達には道筋がある」				2
4	知的発達 「ピアジェの発達論を考察してみよう」				2
5	環境と発達 「遺伝か環境か」「初期経験の効果」「知能と環境の関係」				2
6	感情の発達 「内発的動機づけの概念」「感情の種類・情動について」				2
7	レポート/確認テスト				2
8	社会性の発達 「社会化への道:親子関係・まわりの世界を知る」 「社会的交流と遊び:物や人との交流を通した遊び」				2
9	道徳性の発達 「3つの考え方:善か悪か白紙か」「道徳性の発達について」				2
10	青年期の発達 「青年期とは」「青年期の心理的特徴」				2
11	成人期の生活 「働くこと」「結婚について」「余暇の考え方」 「女性の時代」「中高年層の悩みとは」				2
12	高齢期の生活 「生き方」「就労意欲」「生きがい」「病いについて」				2
13	ペアワーク				2
14	現代社会と発達 「現代社会と能力」「コンピテンスの発達と教育」				2
15	レポート/確認テスト				2
16					
17					
18					
19					
20					
21					
	合計時間数				30
教科書	保育の心理学 近畿大学九州短期大学通信教育部				
時間外学習	事前に教科書を熟読し内容理解に努める				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【課題・発表(5P)】【レポート(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科3年	授業方法	実技・講義	講義時期	前期
授業科目	子どもの健康と安全	担当者	金城 香	科目必修区分	必修
授業概要	子どもの健康及び安全の確保は、子どもの生命の保持と、健やかな生活が確立することは保育の基本である。保育者は子供の健康状態や発育及び発達の状態に応じた判断・対応が求められる。子どもの健康と生命を守るための知識・技術の習得を目的とする。				
到達目標	日常生活や保育現場において起こりうる疾患を学び、外傷や事故などに対応することができるようになる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション;保健の概要			1
	2	子どもの心と体の健康の意義			1
	3	小児の身体発育:身長・体重・胸囲・頭囲等の測定			1
	4	小児の疾病の特徴			1
	5	子どもの疾病の予防と適切な対応			1
	6	身体の清潔:沐浴			1
	7	バイタルサイン:体温・脈拍・呼吸・血圧の測定			1
	8	まとめ(1日目)			1
	9	事故防止及び安全対策:子どもの事故の特性			1
	10	" :事故防止・安全対策			1
	11	災害への備え			1
	12	体調不良や傷害が発生した場合の対応			1
	13	応急処置 CPR AED 気道異物除去法			1
	14	" 止血 ショック状態 熱中症など			1
	15	まとめ(2日目)			2
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	担当者作成資料				
時間外学習	授業「子どもの保健」にて理論を学び、スクーリング前に事前学習をする。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科3年	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	保育実習事前指導Ⅱ	担当者	富盛さゆり	科目必修区分	必修
授業概要	保育実習(保育所)での自己評価と課題・今後の学習目標について再度確認する。それに基づき「子どもの発達と発達に沿った活動」など具体的な内容学習や、自己紹介グッズ披露を通して、より実践的な内容を学習する。さらに「保育実習Ⅱ」に関する目的を明確にし「実習の心構え」を唱和し、実習後を見通した自己評価や自己課題について考察する。				
到達目標	「保育実習事前事後指導Ⅰ」、その他の教科で学習した内容を基盤に、保育所の理解、子どもや家庭への支援について理解を深める。指導計画の作成や記録など保育の実践力を養う。保育士としての自己の課題を明確化する。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	各自の実習課題発表／受け入れ園がどのような実習生を期待しているか			1
	2	子どもの発達の姿0・1・2歳			1
	3	子どもの発達の姿3・4・5歳			1.5
	4	子どもの発達の姿まとめ学習(提出用)			1
	5	自己紹介グッズ発表／「実習の心構え」唱和			1.5
	6	実習中間チェックについて			0.5
	7	子どもの発達に沿った実技紹介(まんまるさん、他)			0.5
	8	実習中の行事について(慰霊の日に関連して絵本紹介)			0.5
	9	実習後の流れ確認、質疑応答、提出プリント仕上げ作業、感想等提出			0.5
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	合計時間数				8
教科書	近大指定テキスト。保育所保育指針解説書。授業にて使用中のサブテキスト。教務準備資料				
時間外学習	保育実習Ⅱの目標を考え発表準備。自己紹介グッズの製作と発表練習。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考	各自の保育実習Ⅰ日誌・自己紹介グッズ持参のこと。		
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名： エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科3年	授業方法	講義・演習	講義時期	後期
授業科目	保育内容総論	担当者	糸満健次郎	科目必修区分	必修
授業概要	保育所保育での子どもの育ちをめぐる現状と課題、保育におけるあそびの位置づけの理解と実践。保育の総合性を踏まえての指導計画の立案を考察する。				
到達目標	子どもの最善の利益について多角的に思考し、保育所保育における様々な保育実践があることに気づき様々の保育観を構成できるようになる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	保育の歴史・子育てをめぐる現状と課題			2
	2	保育所保育指針の手引き			2
	3	幼児期の終わりまでの育てほしい10の姿			2
	4	保育と五領域とのつながり			2
	5	立案の必要性(全体的な計画・年間案・月案・週案・個人案・食育計画)			4
	6	あそびの実践			1
	7	子どもの心をよみとる(グループワーク・事例検討)			2
	8	子どもの最善の利益とは？(グループワーク)			1
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	保育内容総論 あなたならどうしますか？ / 保育所保育指針				
時間外学習	保育観連科目の復習を行う。				
成績評価方法	出席(5P)、確認テスト(5P)、授業態度(5P)、提出課題(5P)、評価テスト(80P)で評価 学校基準により4段階評価とする。				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科3年	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	保育実習 I (施設)	担当者	各実習施設	科目必修区分	必修
授業概要	・施設現場で養護と療育を経験することにより、これまで学習してきた理論や技術が、保育の実践と具体的にどのように繋がるか理解することができる。				
到達目標	1. 施設の内容、機能などを理解する(1日の流れ、子どもや障がい者の活動など) 2. 施設保育士の職務内容及び役割、またほかの職員とのチームワークなどの理解 3. 子どもや障がい者を取り巻く社会や家族の問題について理解する 4. 日誌の書き方を学ぶ				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	実習前半 ・位置の流れを体験し、生活プログラムを覚える ・対象者や職員との関わりを通して、日常生活業務に参加する ・施設職員の業務分担、チームワーク及び勤務体制を理解する ・対象者の特性(心身の発達状況、障害の程度)を知る ・対象者との関係づくり(コミュニケーションの取り方)を深める ・保育士の職務に参加し、養護内容(日常生活支援、特別活動支援、作業、健康管理)などを実践する			40
	2	実習後半 ・可能な範囲でケーススタディーを行う ・職員の指導のもとに学習指導、余暇指導、生活指導の一部を職員に代わって担当し、これまでの指導を基に具体的な養護技術を高める			40
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	合計時間数				80
教科書	新訂 幼稚園・保育所・児童福祉施設等 実習ガイド				
時間外学習	施設実習指導授業、保育実習事前事後指導 I (施設)を受講し、内容を深める				
成績評価方法	1、子どもとの関係(25点)2、保育の計画(25点)3、実践上の方法技術(25点)全体的な実習態度(25点)総合評価として100点満点で評価する				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	社会福祉法人袋中園 他各施設				

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科3年	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	保育実習Ⅱ(保育)	担当者	各実習園	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・「保育実習Ⅰ」を通して学んだ技術と理論を基礎として、保育士として必要な資質、能力、技術を向上させる。 ・子育て支援をするために必要な知識・技術とニーズに対する理解力・判断力を養うことができる。 				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.子どもの年齢や発達に応じた保育や遊びの展開を行う 2.その場の状況に応じた子どもへの対応と保育について理解する 3.問題のある子どもや保護者に対する対応について理解する 4.延長保育や休日保育、育児相談など子育て支援事業の理解 5.保育の計画、実践、観察、記録及び自己評価等の実践と理解(部分実習、全日実習) 6.保育士としての自己の課題を明確化する 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	観察実習 ・各年齢別に観察実習を行い、乳幼児の実態、保育者の援助の仕方、保育の流れなどについて理解する			40
	2	参画型実習 ・実際に乳幼児に接し担任保育士の補助的活動を行い体験的に理解する ・学んだ知識や技術を現場で実践する(ピアノ、手遊び、部分実習含む) ・全日実習・部分実習			40
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	合計時間数				80
教科書	新訂 幼稚園・保育所・児童福祉施設等 実習ガイド				
時間外学習	保育研究、保育実習指導Ⅱ、保育実習事前事後ⅡSCを受講する事により、保育実習を総合的に学ぶ				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	わかめ保育園 他各実習園				

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科3年次	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	教育実習 I・II	担当者	各実習園	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園における教育内容や幼稚園の機能について、体験を通して理解する ・部分実習または、全日実習の指導計画を立案する 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・専門教育科目で獲得した幼児教育に関する知識、技能を活用しながら、実践的指導力を体験的に、総合的に高めることができる。 ・教育(幼稚園)実習で行う部分実習または、全日実習の指導計画を立案することができる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	第1週	・幼稚園での1日の生活、活動の流れと概要を知る			16
	↓	・遊びの場面での幼児の行動を観察し、考察する			16
	↓	・幼児の行動に対する幼稚園教諭の対応の仕方を理解する			24
	第2週	・部分実習では指導教諭の指導と助言を受ける			32
	↓	・教育活動や園務に積極的に従事する			8
	第3週	・部分実習、全日実習の指導計画の作成及び指導を行う			40
	第4週	・幼稚園教諭としての保育技能の習得及び態度の養成			16
	↓	・幼稚園と家庭との連携の内容と方法の理解			8
		合計時間数			160
	教科書	<ul style="list-style-type: none"> ・教育実習事前指導「近大テキスト」 ・保育園・幼稚園の実習「林 幸範、石橋 裕子編著 成美堂出版」 			
時間外学習	保育研究、教育実習指導、教育実習指導SC、保育教職実践演習SCを受講することにより、教育実習を総合的に学ぶ。				
成績評価方法	各実習園での実習担当者評価による(子どもとの関係・保育計画・実践上の保育技術・全体的な実習態度) 総合評価として100点満点で評価する				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	光洋こども園 他各実習園				

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科3年	授業方法	演習・講義	講義時期	前期
授業科目	保育実習指導Ⅱ	担当者	前田 由紀実 瀧石 智美	科目必修区分	必修
授業概要	・保育実習Ⅱ前に、手遊びや読み聞かせ等の保育技術の確認、部分実習及び責任実習指導案作成ならびに日誌作成指導を行う。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・保育の流れに合わせた活動準備ができる ・部分実習及び責任実習指導案作成ができる ・自己紹介グッズ製作や読み聞かせ等の保育技術を向上させる 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	・保育実習Ⅰのを振り返り			2
	2	・保育実習Ⅲにむけて(心構え)			2
	3	・実践記録より個人の対応の振り返り			2
	4	・日誌記入方法			4
	5	・保育実習課題(目標)の設定			4
	6	・指導案作成(制作物作成)			12
	7	・保育技術(絵本・手遊び・おもちゃ作り等)			10
	8	日誌作成(オリエンテーション時提出物作成)			2
	9	オリエンテーションアポ取り			2
		合計時間数			40
教科書	幼稚園・保育所・児童福祉施設等 実習ガイド				
時間外学習	「保育実習Ⅱ」各保育園施設にて実践的な学びをする				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科3年	授業方法	演習・講義	講義時期	前期
授業科目	施設実習指導	担当者	前田 由紀実 瀧石 智美	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> 施設の種別による機能や目的を知る。 施設の持つ特徴を知る。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 各自の実習先の概要を知り、子どもとの関り方をグループ討議し、施設の理解を深める ケーススタディを通し、対応方法や関係機関との連携についてグループで共通理解する 部分実習指導案を作成し、日誌記入方法を理解する 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	・実習施設の基本的理解(施設の種類、施設の保育士の役割)			6
	2	・実習先の理解(グループワークで調べ学習)			6
	3	・各施設の一日の流れを理解する			4
	4	・日誌(実習記録)の基本的な書き方			2
	5	・指導案の本的な書き方			2
	6	・実習先への調査書等の記入			1
	7	・オリエンテーションのアポ取り			1
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
15					
	合計時間数				22
教科書	施設実習「新版」 民秋言、小田豊、栃尾勲、無藤隆共著 (北大路書房)				
時間外学習	「保育実習Ⅱ(施設)」にて各施設で実践的に学ぶ				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科3年	授業方法	演習・講義	講義時期	前期
授業科目	教育実習指導	担当者	伊志嶺 妙子 瀧石 智美	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・教育実習ⅠⅡに向けて、知識、技能の中で自己に欠けている課題を把握する ・これまでの実習を振り返り保育技術向上を深める 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・教育実習ⅠⅡに向けて、幼稚園教諭として必要な知識、技術の習得を確認する ・部分実習および全日実習の指導計画を立案することができる ・幼稚園の機能、教諭の職務、一日の教育活動内容を理解し、記録を作成することができる 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	・保育実習ⅠⅡ 施設実習の振り返り			2
	2	・幼稚園教育内容について理解する(教師の役割「指導要領より」)			2
	3	・実習日誌作成及びオリエンテーション電話かけ			3
	4	・オリエンテーション書類準備			1
	5	・指導案作成及び教材研究			20
	6	・終了後の振り返り(評価及び日誌)			4
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	合計時間数				32
教科書	・教育実習事前指導「近大テキスト」・保育園・幼稚園の実習 成美堂出版				
時間外学習	保育研究、教育実習指導SC、保育教職実践演習SCを受講することにより、教育実習を総合的に学ぶ。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科3年	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	ピアノ演習Ⅲ	担当者	大宜見 久仁子	科目必修区分	必修
授業概要	・保育現場の実践に直結するピアノ曲や「子どもの歌」のレパートリーを増やしましょう。既成の楽譜のメロディーを見てコードで伴奏できる力を身に着ける練習をします。44時間目からは、保育発表会に向けた練習を進めていきます。				
到達目標	・「生活・行事のうた」「季節・自然のうた」「あそびうた」などから、5曲以上 暗譜で演奏できる。 ・メロディーにあったコードを考えて伴奏できる。				
授業計画	内 容				授業時間数
1	ハ長調、ト長調、ヘ長調、ニ長調の音階と和音の練習				1
2	「おはよう」メロディーの練習。メロディーに合うコードを探すブロックコード奏				2
3	「おはよう」伴奏を工夫して両手で合わせる。				1
4	「おべんとう」のメロディーに合うコードを探す。ブロックコード奏				2
5	「おべんとう」伴奏を工夫して両手で合わせる。				1
6	「おはよう」「おべんとう」の楽譜をみてコードを確認する。曲の最後を広げる。				1
7	「はをみがきましょう」「せんせいとおともだち」ブロックコード奏。伴奏変奏				3
8	「はをみがきましょう」「せんせいとおともだち」の楽譜を見てコードを確認する。新しいコードを取得する				2
9	「おかたづけ」「ハッピーバースデー・トゥーユー」伴奏付け、「ブロックコード奏」				3
10	「おかたづけ」「ハッピーバースデー・トゥーユー」伴奏変奏				1
11	「ハッピーバースデー・トゥーユー」楽譜を見て和音の展開から始まる伴奏の練習				2
12	「かたつむり」「シャボン玉」メロディーに合うコードを探す。ブロックコード奏				3
13	「かたつむり」「シャボン玉」ブロックコード奏。伴奏変奏				2
14	「かたつむり」「シャボン玉」ミニ発表会。暗譜				1
15	「とんぼのめがね」「大きな栗の木の下で」ブロックコード奏、暗譜				4
16	「山の音楽家」ハ長調、ト長調、ヘ長調、ニ長調でブロック奏				4
17	「チューリップ」ヘ長調、ハ長調、ト長調、ニ長調への移調。左手だけブロックコード奏				2
18	「チューリップ」ヘ長調、ハ長調、ト長調、ニ長調への移調。メロディー練習				3
19	「きよしこの夜」ブロックコード奏。両手				2
20	「きよしこの夜」楽譜のリズムで左手練習。両手				3
21	保育発表会の練習。ピアノソロ、ピアノ連弾、ハンドベル、手話ソング、全体合唱等				7
	合計時間数				50
教科書	「音楽ピアノ教本」「マイ・レパートリー」ヤマハ出版より「簡易伴奏こどもの歌ベスト10				
時間外学習	次の授業で取り扱う曲のメロディーをしっかり弾くことができるように自主練習を重ねましょう。 授業で演習した曲は暗譜をしてレパートリーを増やしていきましょう。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科3年	授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	パソコン演習Ⅲ	担当者	仲里 優子	科目必修区分	必修
授業概要	保育現場を想定した書類作成の技術を高める。				
到達目標	保育の現場で使用する書類(クラスだよりや行事プログラム、指導案等)が作成できる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	Microsoft Excelを使って書類作成			2
	2	指導案作成(データ入力 図形作成等)			
	3				
	4	家庭調査票作成(白紙の状態から印刷レイアウトまでを想定した書類を作成)			2
	5				
	6				
	7	Microsoft Wordを使って クラスだよりの作成			2
	8	クラスだより(1歳児クラス)			
	9	クラスだより(5歳児クラス)			2
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
合計時間数				8	
教科書	参考資料 プリプリイラストカット&文例 世界文化社 2011年6月 ¥3024				
時間外学習	授業時間内未消化問題の演習				
成績評価方法	出席(5P)、確認テスト(5P)、授業態度(5P)、提出課題(5P)、評価テスト(80P)で評価				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科・3年次	授業方法	講義・演習	講義時期	後期
授業科目	志学Ⅱ	担当者	山越 優毅	科目必修区分	必修
授業概要	教育理念に掲げられた「人財」を目指し、人間性を磨き各自の「志」について思考する事を通して、社会人として働くうえで知識・技術だけではなく豊かな人間性を兼ね備えた学生の育成を目的とする。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・良い影響を受け(感化され)、自らのあり方を考える事が出来る ・知行合一、学んだことをもとに考え、伝え、共に行動する意義に気づく 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	志学Ⅱ 序章			2
	2	志学Ⅱ 第1章 志とは			2
	3	志学Ⅱ 第2章 「志」高く生きた人に学ぶ			3
	4	志学Ⅱ 第3章 感化力(よい影響を受ける力)			2
	5	志学Ⅱ 第4章 考える力(「知行合一」を高める力)			2
	6	志学Ⅱ 第5章 伝える力(想いを言葉に変える力)			2
	7	志学Ⅱ 第6章 私の「志」			3
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	KBC学園 志学Ⅰ・Ⅱ				
時間外学習	・世界の動き、日本の課題、若者の伊敷などのデータや情報と向き合う				
	・先輩(大人)や同世代の考え・意識に触れ、自分自身を振り返る				
成績評価方法	【出席率20p】【授業態度40p】【毎回の授業レポート40p】				
	授業に取り組む姿勢や理解度を統合し、4段階(優・良・可・不可)で評価する				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科・3年次		授業方法	講義		講義時期	後期	
授業科目	親学		担当者	山越 優毅		科目必修区分	必修	
授業概要	親学を軸に、「親としての学び」「教育者としての親」について学習する事で、自身のこれまでの成長に「感謝」と共に、礼儀や日本人としての自信、誇りについて学ぶ事を目的とする。							
到達目標	学生自身が将来築く家庭像をイメージできる。							
授業計画	内 容							授業時間数
	1	親学とは						1
	2	親学の必要性						1
	3	家庭や親の教育力の低下						1
	4	家庭教育の影響①、②						1
	5	親学の理念と基本						1
	6	親学の目指すもの						1
	7	親について						1
	8	母性的、父性的なかわり						1
	9	子どもについて						1
	10	親学勉強会(子育て講演会)PPデータ紹介						1
	11	家族・家庭について						1
	12	子育てについて						1
	13	親自身が成長するために						1
	14	子どもの人間性をはぐくむために						1
	15	愛のある家庭をつくるために						1
	16	子どもの発達段階ごとの特徴と親の関わり方						1
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							
	25							
	合計時間数						16	
教科書	親学の教科書、プリント(自主製作)							
時間外学習	特になし							
成績評価方法	【出席(15P)】【確認テスト(10P)】【授業態度(25P)】【提出課題(50P)】で評価 学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	教員		備考					
実務経験紹介								

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科・3年次	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	保育研究Ⅲ	担当者	瀧石 智美	科目必修区分	必修
授業概要	前期は実習で使用する自己紹介グッズや責任実習の製作を行い、後期は保育園や老人施設で催される行事参加に向け、製作や実技練習を行う。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・壁面(教室や自習室等)製作を行い、技術向上を図る ・実習で活用する自己紹介グッズ製作や読み聞かせ等の実演を行う ・実習で行う責任実習の教材研究を行う 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	・1年生教室への壁面製作			6
	2	・誕生表、係担当表作成			6
	3	・保育、施設、幼稚園実習員向けに自己紹介グッズやおもちゃ製作。絵本読み聞かせ、手遊び種類を増やす等の研究、技術向上を図る			22
	4	・各施設で行われる行事への参加 担当者との打合せ・ダンス練習・衣装製作等			20
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	合計時間数				54
教科書	幼稚園・保育所・児童福祉施設等 実習ガイド				
時間外学習	自己紹介グッズ製作・実習準備				
成績評価方法	【出席(20P)】【授業態度(20P)】【提出課題(レポート)(60P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科・3年次	授業方法	演習・講義	講義時期	通年
授業科目	総合学習Ⅲ	担当者	瀧石 智美	科目必修区分	必修
授業概要	教育理念に掲げる「豊かな人間性」を育むため、学内外の様々な授業や行事を通して協調性・思いやり・気配り・積極性・感謝など自身の体験を通して身につける科目として位置付ける。また、近大科目レポート作成の時間に充てる。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 各行事の企画、準備、運営が実行委員を中心に展開され、協働精神を身につける 近大授業科目のレポートを作成(設題に合わせ参考文献を活用し自身の考えを述べる) 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	【進級オリエンテーション】 目標設定、手引きの読み合わせ、年間スケジュール、学生証作成など			10
	2	【新入生歓迎会】 旭町校舎の全体スポーツ大会			6
	3	【志講演会】 旭町校舎で実施する講演会の事前学習及び振り返り			6
	4	【ビーチパーティ】 旭町校舎のビーチパーティ			6
	5	【性教育】 助産師の方を招いての講話			2
	6	【卒業生講話】 クリスマス会ボランティア(めぐみの森保育園・偕生会)			8
	7	【実習報告会】 2年生に向けた実習(保育Ⅱ、施設、教育ⅠⅡ)報告会の実施			14
	8	【ボランティア活動】 クリスマス会ボランティア(めぐみの森保育園・偕生会)			20
	9	【レポート対策】 近大授業科目のレポート作成			45
	10	【資格申請手続き】 保育士・幼稚園教諭免許取得に伴う申請書作成			15
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	合計時間数				132
教科書					
時間外学習	各授業・行事における事前準備や調べ学習を指示 前後の各実施委員会活動				
成績評価方法	【出席率20p】【授業態度20p】【毎回の授業レポート60p】 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 3 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	福祉保育科・3年次		授業方法	演習・実技	講義時期	後期
授業科目	保育発表会		担当者	瀧石 智美	科目必修区分	必修
授業概要	3年間学んできた福祉・保育に関する知識・技能を活用し、その集大成としての演劇をチームで作成することにより、これからの保育現場でさらに発展させていく力を養う機会とする。					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者としての専門的な知識・技術を習得する ・企画運営力が身につく ・チームワークの必要性を理解し、協力しながらプログラムを完成する力が身につく 					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	保育発表会演目決め・役割決め				6
	2	テーマを決める・組織表作成				4
	3	演目毎で練習・衣装やプログラム表等の作成				30
	4	会場担当者との打ち合わせ・2年生スタッフとの役割打ち合わせ				6
	5	学内リハーサル・本番会場リハーサル・本番・片付け・振り返り				30
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	合計時間数					76
教科書						
時間外学習	衣装・小物製作、ピアノ自主練、オペレッタやダンスの練習、合唱練習					
成績評価方法	成績評価は行わない					
担当詳細	教員	備考				
実務経験紹介						